
令和6年度

会報

第 72 号

長野県産業教育振興会

目 次

巻 頭 言	長野県産業教育振興会 会長 堀江 三定	1
産業教育功労者		3
生徒研究発表大会		5
生徒研究文・作文選評		6
令和6年度会務報告		11
支会事業報告		17
部会事業報告		35
学校会員名簿		58
会員名簿		60
会 則		67
公益財団法人産業教育振興中央会 産業教育功労者表彰規程		69
長野県産業教育功労者表彰要綱		71

巻頭言



会長 堀江 三定

会報72号の発刊にあたり、ご挨拶申し上げます。

長野県産業教育振興会会員の皆様におかれましては、日頃より、本会の運営に対しまして、ご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本会は公益財団法人産業教育中央会と連携し、長野県産業教育の振興を図り、産業の発展に資することを目的として設立され、長きに亘り産業教育発展のため、会員の皆様をはじめ長野県教育委員会・本会役員・各支会役員・先生方・事務局の皆様方のご協力を賜りながら、各種事業を継続できましたこと、重ねて感謝申し上げます。

さて、世界経済は、インフレの鎮静化、貿易の持ち直しなどを背景に、底固い成長を維持しています。日本経済も内需を中心に底固し成長により緩やかに持ち直しています。しかしながら、令和4年2月に始まったロシアとウクライナの紛争も未だに続き、中東情勢も安定せず、不安定な状況も続いています。

経済の先行きについては、第2次トランプ政権の政策、過半数割れした自民党政権の政策次第では、国内外で大きな変化も予想され、国内におきましては、特に物価の影響を考慮した構造的賃上げに向けた環境整備、労働力確保に向けた人材の育成が大きな課題と考えられます。

このような環境下、急速に発展する情報化、グローバル化の影響による産業構造の変化も大きく、職業としての知識、技術、技能も高度化が求められています。併せて少子高齢化による人材不足は、今後ますます深刻になると考えられます。

こうした状況を考えると、産業界を支える人材の育成は重要な意味を持ち、実践的、体験的な学習を通して、自らの課題を見つけ、考え、判断し、目標を達成する学びの実践は非常に意義ある事であり、専門高校で学ぶ生徒の力は今後必要不可欠であり、地域を支える最先端の技術者の育成も喫緊の課題であると言えます。今後は産業界と教育界とが強い連携の下、専門高校の一層の充実と発展を計って参りたいと思います。

各会員企業様におかれましては、引き続き、「地域産業界を支える革新的な職業人の育成」を目指して、人材育成にご協力を賜りたいと存じます。

結びに、会員の皆様におかれましては、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

決 議

農業・工業・商業・水産・家庭・看護・情報・福祉の専門学科及び総合学科を設置する高等学校（以下「専門高校等」）は、実践的・体験的な学習活動を通して、専門的知識・技術・技能を身に付けた人材を育成・輩出することにより、我が国の社会や経済の発展に大きな役割を果たしてきた。

今日、我が国においては通信の高速化とともに、AIやIoTなど情報技術が急速に発展し、映像、音楽、書籍をはじめ様々な領域のデジタル化が進み、クラウド技術が普及したことにより、様々な分野への応用範囲が広がり、日常生活がスマートフォン一つでこなせるようになった。さらに0から1を生み出す生成AIがこの2年で急速に身近なものとなってきた。このように、情報化、グローバル化が急速に進展する中で、産業構造も大きく変化し、職業に求められる知識・技術・技能も急速に高度化してきている。その一方で、物流の2024年問題や、団塊世代が後期高齢者となることによる社会保障費の負担増や人材不足が深刻化する2025年問題が、我が国における大きな課題となっている。

このように、変化の激しい時代だからこそ、実践的、体験的な学習を通して、自ら課題を見つけ、考え、判断し、目標を達成する学びを実践している専門高校等で学ぶ生徒たちの力は必要不可欠である。

「全国産業教育振興会連絡協議会」では、産業界と教育界の強い連携の下、専門高校等の一層の充実・発展に全力を尽くし、次の事項の実現に向けて取り組むことを決議する。同時に、国及び地方公共団体等におかれては、我が国の持続的な成長・発展に欠かせない専門高校等の充実・発展に格段のご理解とご支援をお願いする。

- 一、ICT教育環境を含めた教育施設・設備を整備するための地方財政措置の拡充と都道府県等における計画的整備の推進、並びに私立学校に対する国庫補助の充実（特に老朽化した施設・設備の整備・充実及び専門学科に必要なソフトウェア、高性能なコンピュータ及び周辺装置の導入等の措置）
- 一、実践的・体験的な学習活動の充実のための専門教科担当教職員の定数及び産業教育手当の改善、教員養成における専門教科担当教員の養成の拡充
- 一、専門高校等の教育内容の充実のため、地域や企業等との連携などの特色ある教育活動や、職場体験やインターシップ等の体験活動を取り入れた、実践的能力等を身に付ける仕組みづくりの推進と支援
- 一、就職における高校生採用枠の拡大及び募集職種等の拡大、校長会等が実施する各種検定、認定制度及び生徒研究発表会等での活動実績、並びにインターンシップ等の体験活動を評価した採用
- 一、国公立大学の入試における「専門学科・総合学科卒業生選抜」の積極的な導入、校長会等が実施する各種検定試験・認定制度及び生徒研究発表会等での活動実績等を評価した入学者選抜の実施
- 一、専門高校等の生徒（専攻科生徒を含む）の保護者の経済的負担軽減を図るため、就学支援の充実及び教科用図書等をはじめ、専門教育を受けるためにかかる経費軽減に向けての方策実現
- 一、専門高校等についての理解・啓発を図る「全国産業教育フェア」等への支援、中学校における「技術家庭科」選任教員の配置拡充、企業と学校の連携のためのコーディネーター等の配置

以上決議する。

令和6年10月26日

第66回全国産業教育振興大会（栃木大会）

産 業 教 育 功 労 者

産業教育振興中央会表彰は御下賜金事業の表彰規定によって、本県からは次の 22 名の
方々が 11 月 8 日長野県産業教育振興会表彰式の席上において伝達されました。(敬称略)

1 公益財団法人産業教育振興中央会 御下賜金記念産業教育功労者表彰受賞者

所 属	職 名	氏 名
長野県長野商業高等学校	教 諭	唐 澤 一 広
長野県長野商業高等学校	教 諭	寺 嶋 龍 也
長野県長野工業高等学校	校 長	清 水 史 明
長野県長野工業高等学校	教 諭	岡 田 悟
長野県屋代南高等学校	教 諭	丸 田 美 保 子
長野県富士見高等学校	校 長	桑 原 善 晃
長野県富士見高等学校	教 諭	中 村 長 男
長野県岡谷工業高等学校	前校長	清 水 哲
長野県岡谷工業高等学校	教 諭	飯 島 昭 雄
長野県箕輪進修高等学校	教 諭	小 林 秀 行
長野県上伊那農業高等学校	前校長	平 沢 一
長野県駒ヶ根工業高等学校	教 諭	春 日 竜 也
長野県駒ヶ根工業高等学校	教 諭	高 田 直 人
長野県飯田 O I D E 長姫高等学校	前校長	松 原 均
長野県飯田 O I D E 長姫高等学校	教 諭	吉 田 悟
長野県飯田 O I D E 長姫高等学校	教 諭	木 下 良 示
長野県木曾青峰高等学校	教 諭	三 澤 隆 文
長野県塩尻志学館高等学校	教 諭	跡 部 徹
長野県松本工業高等学校	教 諭	秋 山 俊 明
長野県松本工業高等学校	教 諭	土 肥 達 弥
長野県松本工業高等学校	教 諭	宮 坂 知 子
長野県池田工業高等学校	教 諭	若 狭 信 次

以上 22 名 (学校番号順)

2 長野県産業教育功労者表彰受賞者 該当なし



生徒研究発表大会

◇農業の部

日本遺産「姨捨の棚田」にオオルリシジミ舞う里山の保全に関する研究

更級農業高等学校

生産流通科

武田 拓斗 富沢 恒毅 原田 耀

生物科学科

大内 寛貴

(指導) 丸山 丈和 先生 堀場 康志 先生



◇工業の部

全国高等学校ロボット競技大会への挑戦

岡谷工業高等学校

電子機械科

那須野 丈 川村 侑史

電気科

深澤 隼斗 大和 悠人

(指導) 小井土 政範 先生 竹内 一郎 先生



◇商業の部

「発見!! 地域のタカラ」
～商品開発で地域の魅力をお届けします～

中野立志館高等学校

総合学科

上野 叶 田中 皐希

春日原 秀吾 土屋 羽奏

(指導) 西澤 紫乃婦 先生



◇家庭の部

岡谷シルクドレスの製作とその後の服飾科の
取り組み

諏訪実業高等学校

服飾科

高津 璃子 盛 咲穂

(指導) 有賀 弘子 先生



生徒研究文・作文

1 応募状況

応募総数 5点（うち商業の部 5点）

2 選考結果

入選 1点

長野県長野商業高等学校 2年 宮沢 思暖

佳作 2点

長野県長野商業高等学校 2年 黒岩 美利亜

長野県長野商業高等学校 2年 島田 裕都希

【過去の表彰】

年度	応募数（点）	表彰内容
平成 29	10	入選2 佳作3
平成 30	32	入選1 佳作2
令和元	74	入選1 佳作1
令和2	80	入選1 佳作1
令和3	23	入選2 佳作2
令和4	19	入選2 佳作2
令和5	6	入選1 佳作1
令和6	5	入選1 佳作2

生徒研究文・作文選評

入選 商業の部

長商デパートを経験してみて感じたこと

長野商業高等学校 商業科 2年 宮沢思暖

私が、長野商業に入学したいと思った一つのきっかけが長商デパートでした。今年で100回目となる長商デパートは明治35年に始まりました。長商デパートの特徴は仕入れから販売（営業）・経理・人事・会場・宣伝・サービス・用度

等全ての運営を生徒が主体的に実践する貴重な学習の場です。また流通の仕組み、仕入れた商品をより多く売る販売努力、利益を出すことの難しさ、尊さ、さらにはお客様第一の満足していただける販売サービス、各売り場や係員のチ

ームワークの大切さ、等々の勤労感・職業観を培う絶好の場であるといえます。

実際に1年生のときに売り場を体験してみても商品売りの難しさを感じました。また、どうして売れ残ってしまったのか考え、来年にどう活かすかが大切だと思いました。長商デパートの経験と商業の授業で学んだことが私の将来の夢である会社を起業するという事に繋がるのでとても貴重な経験ができてうれしかったです。

中学3年生の時に長商デパートに訪れたのがきっかけで長商デパートに深く関わりたいと思い、また先生にすすめられたのもあって取締役候補に立候補しました。

企業の方との取引を自分たちで行うことで社会に出たときにとっても役立つ経験になると思いました。今年は先輩のサポートと来年のためにどういう仕事があるか知ることが主ですが、来年は私が宣伝課の仕事をやっていかなくてはなりません。不安も大きいけれど、その達成感も大きいと思うので頑張りたいです。

長商デパートではマーケティングで学んだ知識を活かしてより商品が売れるように考え、工夫することが大切になってくると思います。例えば消費ニーズや顧客満足などの知識です。また、需要と供給、利益がでるように価格設定をすることも大切だと思っています。

今年の長商デパートは第100期ということで初の試みであるQUOカードや長商デパートのロゴが入ったビニール袋の制作などを行っています。形に残るようなものなどを作成することで来てくださったお客様の思い出に残る長商デパートにすることができるのではないかなと思います。

今後、未来の長商デパートに必要ななってく

ることはメタバースをもっと活用していくことだと思います。県外に住んでいてなかなか来ることが難しいお客様のためにオンライン上で長商デパートの商品を買うことができるようにメタバースを使い、売場を設ける必要があると思います。しかし、メタバースの普及により人と人との関わりが減ってしまうのではないかなということが課題だと思います。

直接、お客様や企業の方とコミュニケーションをとることで社会に出た時にこのときの経験が活かせるし、学べることが多いと思うので、来年、未来の長商デパートはうまくメタバースを取り入れつつ人との関わりを大切にしていこうという目標にしていくとさらにお客様に満足していただける長商デパートにすることができるのではないかなと思います。

また、これから全世界でキャッシュレス化が進んでいくと考えられています。現在の日本のキャッシュレス普及率は約40%で将来的には世界最高水準の80%に引き上げることを目標としています。

長商デパートでは現金以外の支払い方法としてQRコード決済サービスであるPay Payでも商品を買うことができます。

しかし、キャッシュレス化やお客様自身が会計を行うセルフレジ化が進むと、対面で関わることができる貴重な経験ができる機会が減ってしまうのではないかと心配しています。レジは人と関わることができるし、社会に出た時にあって困らない知識を身につけることができるからです。そして私たちが中心となって進める101回目の長商デパートは注目されると思うので今年の良かった点は活かし、反省点は改善できるように先輩の姿をよく見ておきたいです。

【評】

この作文では、今年で100回を迎える長商デパートでの自分の関わり方を昨年担当した売り場の反省点の感想や将来の夢である起業の思いから今年取締役候補の補佐になり、長商デパート全体を動かす手伝いをするをきっかけに、商業科科目、特にマーケティングで学んだ知識をもとに、自分たちが中心とな

る来年の長商デパートをしっかりと考えている内容である。

また今後、未来の長商デパートについて、DXを見据えたメタバースや対面販売でのお客様との関わり
の大切さ等、長商デパートという実習科目を通して学ぶことによって、様々なアイデアの実現化に期待が
持てる内容でもある。

佳作 商業の部

長商デパートで学んだこと、将来に活かしていきたいこと。

長野商業高等学校 商業科 2年 黒岩美利亜

長商デパートが100年目を迎えるということもあり、地域の人達に感謝を伝えられるようなデパートにしたいです。

私は昨年度、スイーツ売り場で喫茶店をしていました。ドーナツやパフェ、クレープといった食べ物の売り場もあり、そちらもやってみたかったのですが、私は喫茶店のレジをやることになりました。

喫茶店では、主に飲み物を提供し、お客様に休憩所として利用していただきました。私はレジだったので、お客様と接する機会が多かったです。私はあまり人と話すことが得意ではありません。初対面の人ならなおさらです。

しかし、夏休み中接客のアルバイトをしたことによって、あまり緊張せずに接客することができました。そして、喫茶店をご利用いただいたお客様にもお店を出る前に「ありがとう」や「ごちそうさま」などの感謝の言葉をもらいました。

今年は売り場ではなく、放送係になりました。言葉を使う大切な係なので言葉遣いに気をつけ、噛んでしまう事もあるかもしれませんが動揺せずに落ち着いて放送ができるようにしたいです。

地域の方々に感謝する企画として、地域の人にアンケート調査をしてデパートに置いて欲しい商品を答えてもらうことで、お客様のニーズ

に合ったものを提供することができ、満足してもらえるのではないかと考えました。アンケートで欲しい商品を書いてもらいその中の1～3位までの商品を置くのもいいと思います。

これらをすることによって、100年間の感謝を込めて地域の人におもてなしができると思います。そして、何年経っても地域の人に慕われるようなデパートになると思います。

私は将来、美容師と理容師の資格を取り、更には自営業をすることが夢であり、長野商業高校に入学しました。今年、マーケティングという授業があり、その授業の中で、マーケティング環境の分析に興味を湧きました。マーケティング環境の分析にはいくつか種類があります。その中でもSWOT分析が一番興味を湧きました。この分析は、企業が持つ強みと弱み、企業が置かれている環境の機会と脅威という四つに分けて分析する手法です。また、内部環境と外部環境をかけ合わせて様々な角度からマーケティング環境を捉え、外部環境に対する現状把握をし、その後の計画の立案のために利用されています。

私が自営業をするようになった時に、どのようにして売り上げていくのか、どうやって知名度を上げていくかなどを分析するのに役立てることが出来ます。

他にも、これからマーケティングで学んでい

きたいことは、自分のお店を立ち上げるための費用の見積もりです。どこにどうやってお金を使い、どのようにすれば最小限の費用でお店を建てられるかを含めて学びたいです。

また、長商デパートで培ったコミュニケーション能力を使い色々な人と話せるようになりたいです。近年ではいろいろな国から美容室に来る外国人の方々が多くなっていると聞くので、

【評】

この作文は、今年の長商デパートは100回目という節目に思うことを昨年の長商デパートで経験したことを踏まえ、接客・コミュニケーションの大切さをもとに今年の係での前向きな姿勢が感じられる。

また、将来美容師として自営するために、マーケティングの授業内容の中で、SWOT分析に興味を持ち、お店を持つことをしっかりと見据えて、深い学びを進めているようにうかがえ、それが発展して、他の商業科目をしっかりと学習する目標を持っている。

特に、外国人とのコミュニケーションで英語検定取得はもちろん、簿記や会計の知識を深めるため、日商簿記検定2級の取得を目指すなど、専門科で学ぶ生徒として期待のできる内容である。

佳作 商業の部

長商デパートの今後（将来）について

長野商業高等学校の主な行事である長商デパートは、明治35年9月「第1回物品販売」が販売実習として行われたのが起源です。その後、大正5年11月「第1回全国名産品実習販売」が行われました。戦争のため中断しましたが、昭和21年に再開され、昭和26年形態を会社組織に改め、名称も「模擬株式会社長商デパート」としました。このような長い歴史のある長商デパートが、今年で100回目を迎えます。

去年は初めての長商デパートを経験して、お客様の気を引くようなポップを自分で考えて書いたり、お客様への言葉づかいに気をつけたりするなど、接客業で大切なことを学ぶことがで

英語検定を取れるように頑張りたいです。

しかし、英語検定も大切ではありますが、私が一番大切だと思う資格は、簿記です。2年生時点では全商検定1級を取得できます。自営業をする上で日商簿記がとても大切になってくると思うので、卒業までには日商簿記2級を取得できるよう頑張りたいと思います。

長野商業高等学校 商業科 2年 島田裕都希

きました。

しかし、実際には緊張もあり挨拶や接客の声は100%ではなく、売り場でのお客様への対応の時もっと積極的に声をかけて商品の説明をするなど、改善できることがたくさんあると感じました。

今年の長商デパートでは、自分たちは社員であるということを自覚して社長や主任の大変さを理解し、自分のやるべきこと、できることを考えて積極的に行動し、お客様を少しでも多く呼び込む工夫をしたり、去年の反省を活かしてお客様に商品を買っていただくために自分なりに考えたいと思いました。

日々の授業ではマーケティングを学ぶ機会もあり、長商デパートで役立つこともたくさんありました。

まず、マーケティングとは消費者が商品を買う理由や選ぶ理由をつくることです。少しでも多く商品を買ってもらうためには、魅力的なパッケージの商品や他の商品と比べて値段を抑えるもの、お店の外観や販売員の接客などが大きく関わってくると思います。

そして、販売する側の方は、商品を「売る」のではなく、「売れる」ようにするという考え方も大切だと思いました。これらのことを全員が意識し、長商デパートに臨めば、長商デパートの売り上げも少しずつ変化していくのではないかと思います。

また、今年のモットーは「100年間の感謝を込めて…」です。それを頭に入れて周りのすべての人たちに感謝をし、第100回長商デパートに

臨みたいと思いました。

そして、これから先もずっと長商デパートが多くの人たちに必要とされ、長野商業高等学校の主な学校行事として残っていくように、残り2回の長商デパートを真剣に全力で取り組み、お客様や自分の思い出に一生残るようなものになりたいです。

私はまだ将来自分のやりたいことが見つかっていませんが、商業に関わる仕事に就くことになったら、長商デパートや商業科目の会計や情報処理など、長野商業高等学校で学んできたことを仕事に活かせるようにこれからもしっかりと学んでいきたいし、商業系の仕事に就かないとしても、将来自分の人生に少しでも多く長商で学んできたすべてのことを活かせるようにこれからの残りの高校生活を大切に過ごしていきたいと思いました。

【評】

この作文では、歴史と伝統のある長商デパートについて、実際の販売の大変さを昨年経験し、今年はその反省を活かし、しっかりやっつけようとする素直な姿勢が伝わる内容である。

また、マーケティングの授業の内容で、「売る」のではなく、「売れる」ようにする工夫することの大切さを知識として理解し、専門科で学ぶ生徒として、それだけでなく実習を通じての自分をしっかりと表現できている。

将来の進路等は現在決まっていようだが、100回という節目の長商デパートと商業科で学ぶ大切さを考えながら高校生活を送り、よりよい社会人となることがうかがえる内容である。

令和6年度会務報告

長野県産業教育振興会

【事務局】〒380-0948 長野市差出南3丁目9番1号
 長野工業高等学校内 電話 (026) 227-8555

【役員】

役職名	氏名	産振所属	所属団体等役職名
会長	堀江 三定		マナテックホールディングス(株)代表取締役
副会長理事	羽生田 豪太	第一支会会長	(株)羽生田鉄工所代表取締役
副会長理事	手塚 仁也	第二支会会長	コトヒラ工業(株)代表取締役社長
副会長理事	唐木 和世	第三支会会長	伊那商工会議所会頭
副会長理事	百瀬 正容	第四支会会長	三協電気工業(株)代表取締役会長
理事	清水 寛	県教育委員会	参事兼高校教育課長
理事	高野 嘉文	第一支会	興和ゴム工業(株)代表取締役社長
常任理事	清水 史明		長野工業高等学校長
顧問	神農 佳人		長野県農業協同組合中央会会長
顧問	金子 好成	第三支会	茅野商工会議所会頭
顧問	原 勉	第三支会	飯田商工会議所会頭
顧問	赤羽 眞太郎	第四支会	松本商工会議所会頭
顧問	小松 稔	第四支会	塩尻商工会議所会頭
評議員	柳沢 忠男	県教育委員会	高校教育課教育幹兼管理係長
評議員	小口 雄策	県教育委員会	学びの改革支援課教育幹兼高校教育指導係長
評議員	神津 武文	県総合教育センター	総合教育センター 情報・産業教育部長
評議員	有賀 浩	第一支会・商業部会	長野商業高等学校長
評議員	羽山 功	第一支会	須坂創成高等学校長
評議員	上原 一善	第二支会・農業部会	佐久平総合技術高等学校長
評議員	大工原 裕之	第二支会	上田千曲高等学校長
評議員	服部 靖之	第三支会	赤穂高等学校長
評議員	桑原 善晃	第三支会	富士見高等学校長
評議員	宮澤 直哉	第三支会	飯田OIDE長姫高等学校長
評議員	野本 裕之	第四支会	松本工業高等学校長
評議員	堀内 雅司	第四支会	塩尻志学館高等学校長
評議員	清水 史明	工業部会	長野工業高等学校長
評議員	竹内 宏枝	家庭部会	屋代南高等学校長
監事	野本 裕之	工業部会	松本工業高等学校長
監事	武藤 穰	農業部会	更級農業高等学校長

令和5年度 長野県産業教育振興会事業報告

産業教育振興中央会の事業（抜粋）

- 1 産業教育改善特別研究助成事業
- 2 特別研究成果集刊行事業
- 3 教員海外産業教育事情研修事業
- 4 産業教育功労者表彰事業（御下賜金記念事業）
- 5 産業教育に関する研究文、作文コンクール事業
- 6 専門高校優良卒業生の選奨事業（御下賜金記念事業）
- 7 全国研究発表大会等協力事業（全国工業高等学校長協会、全国学校農業協会、全国高等学校家庭クラブ連盟等が主催した大会等への協力・後援・協賛等）

【長野県の実績】

- | | | | |
|----------------------------|-----------------|------|--|
| 1 産業教育改善特別研究助成事業 | 3名希望 | 1名決定 | |
| | 長野県長野工業高等学校 関 悟 | | |
| 4 産業教育功労者表彰事業（御下賜金記念事業） | | 8名 | |
| 6 専門高校優良卒業生の選奨事業（御下賜金記念事業） | | 45名 | |

《産業教育振興中央会に係る総会等》

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1 全国産業教育振興会連絡協議会役員会 | 5月18日（ハイブリッド開催） |
| 全国産業教育振興会連絡協議会総会 | 5月18日（ハイブリッド開催） |
| 2 産業教育振興中央会参与・学校代表委員会議 | 5月18日（ハイブリッド開催） |
| 3 全国産業教育振興大会 | 10月28日 福井 |
| 4 全国産業教育フェア | 10月28日～29日 福井 |

長野県産業教育振興会が主催する事業

- 1 総会
 - (1) 春季総会 5月19日
 - (2) 秋季大会 11月10日
- 2 長野県産業教育功労者表彰 該当者なし
- 3 優良卒業生表彰 45名
- 4 生徒研究文・作文表彰 応募6名（入選1名、佳作1名）
- 5 会報 第71号 発行 2月 1,175部
（中央会、県教育委員会、各支会、会員校、教育功労者在籍校配布）

6 助成事業

支会助成	第一支会	40,128円
	第二支会	22,248円
	第三支会	17,258円
	第四支会	69,860円
	計	149,494円

部会助成	農業部会	100,000円
	工業部会	100,000円
	商業部会	100,000円
	家庭部会	80,000円
	計	380,000円

- 7 特別生徒研究助成 43点
- 8 会議（理事会・評議員会） 5月19日

令和5年度 長野県産業教育振興会 一般会計 決算書

1 総括

収入決算額	3,242,461	円
支出決算額	2,875,675	円
差引残額	366,786	円

2 収入

(単位:円)

科目	予算現額			収入済額 (B)	増減 (B)-(A)	備考
	当初	補正	計(A)			
01 学校会費	910,000	0	910,000	919,265	9,265	学校割(33校) 一般 17,200円 小規模14,200円 生徒割(10,955人) 全日35円、定時25円
02 支会費	1,275,700	0	1,275,700	1,275,700	0	均等割30万円 会員数割100円
03 県教育委員会費	80,000	0	80,000	80,000	0	県教委負担金
04 助成金	708,000	0	708,000	699,659	△ 8,341	特別会計から繰入
05 雑収入	466	0	466	3	△ 463	預金利息
06 繰越金	267,834	0	267,834	267,834	0	前年度繰越金
合計	3,242,000	0	3,242,000	3,242,461	461	

3 支出

(単位:円)

科目 款 項	予算現額			支出済額 (B)	増減 (A)-(B)	備考
	当初	流用	計(A)			
01 事務費	880,000	35,000	915,000	832,805	82,195	
01 事務費	100,000	0	100,000	76,200	23,800	消耗品、郵送料等
02 負担金	480,000	35,000	515,000	514,880	120	中央会・全産協負担金等
03 委託費	300,000	0	300,000	241,725	58,275	ホームページ改修・管理料等
02 事業費	2,251,000	0	2,251,000	2,042,870	208,130	
01 会議費	300,000	0	300,000	186,240	113,760	会場使用料、旅費等
02 支会補助金	153,000	0	153,000	152,574	426	出資額に応じた利金配分
03 部会補助金	383,000	0	383,000	381,650	1,350	農・工・商10万円、家8万円
04 特別生徒研究助成費	1,010,000	0	1,010,000	1,006,380	3,620	農3件、工31件、商4件、 家4件、総1件
06 産業教育懇話会	45,000	0	45,000	30,414	14,586	産業教育MIRAIフェア助成
07 表彰費	60,000	0	60,000	26,562	33,438	産業教育功労者表彰、 生徒表彰
08 会報費	300,000	0	300,000	259,050	40,950	会報第71号
03 雑費	4,000	0	4,000	0	4,000	
04 予備費	107,000	△ 35,000	72,000	0	72,000	
合計	3,242,000	0	3,242,000	2,875,675	366,325	

令和6年度 長野県産業教育振興会事業計画

産業教育振興中央会の事業（抜粋）

- | | |
|----------------------------|-----------|
| 1 産業教育改善特別研究助成事業 | 5月17日 締切 |
| 2 研究成果集刊行事業 | |
| 3 教員海外産業教育事情研修事業（11月中旬） | 5月17日 締切 |
| 4 産業教育功労者表彰事業（御下賜金記念事業） | 7月31日 締切 |
| 5 産業教育に関する研究文、作文コンクール事業 | 9月9日 締切 |
| 6 専門高校優良卒業生の選奨事業（御下賜金記念事業） | 11月29日 締切 |
| 7 全国研究発表大会等協力事業 | |

《産業教育振興中央会に係る総会等》

- | | |
|--|-------------------|
| 1 全国産業教育振興会連絡協議会役員会 | 5月23日 参集並びにオンライン型 |
| 2 全国産業教育振興会連絡協議会総会
及び公益財団法人産業教育振興中央会参与・学校代表委員会議 | 5月23日 参集並びにオンライン型 |
| 3 全国産業教育振興大会 | 10月26日 栃木 |
| 4 全国産業教育フェア | 10月26日～27日 栃木 |

長野県産業教育振興会が主催する事業

- | | |
|--|------------------|
| 1 総会 | |
| （1）春季総会 | 5月17日（金） |
| ① 教育実践研究発表（農業）教諭 今溝 秀雄
（家庭）講師 有賀 弘子 | |
| （2）秋季大会 | 11月8日（金） |
| ① 生徒研究発表 | |
| ② 生徒研究文・作文表彰 | |
| ③ 産業教育功労者表彰 | |
| 2 優良卒業生表彰 | 11月下旬 締切 |
| 3 会報 第72号 発行 | 2月下旬
ホームページ掲載 |
| 4 助成事業 | 支会・部会、その他 |
| 5 特別生徒研究助成 | |
| 6 会議（理事会・評議員会） | 5月17日（金） |

令和6年度 長野県産業教育振興会 一般会計 予算書

1 総 括

収入予算額 3,350,000 円
支出予算額 3,350,000 円

2 収 入

(単位:円)

科 目	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	増減 (A)-(B)	備 考
01 学校会費	900,000	910,000	△ 10,000	学校割 一般校 17,200円 小規模 14,200円 生徒割 全日35円、定時25円
02 支会費	1,275,700	1,275,700	0	4支会 均等割 30万円 会員数割 100円
03 県教育委員会費	80,000	80,000	0	県教育委員会負担金
04 助成金	726,956	708,000	18,956	特別会計から繰入 基金取崩45万円、債券利金276,956円
05 雑収入	558	466	92	預金利息等
06 繰越金	366,786	267,834	98,952	前年度繰越金
合 計	3,350,000	3,242,000	108,000	

3 支 出

(単位:円)

科 目	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	増減 (A)-(B)	備 考
01 事務費	915,000	880,000	35,000	
01 事務費	100,000	100,000	0	郵送料、中央会刊行物代等
02 負担金	515,000	480,000	35,000	中央会、全産協負担金等
03 委託費	300,000	300,000	0	ホームページ改修、管理料等
02 事業費	1,891,000	2,251,000	△ 360,000	
01 会議費	200,000	300,000	△ 100,000	総会開催費等
02 支会補助金	203,000	153,000	50,000	4支会(利金配分)
03 部会補助金	383,000	383,000	0	農・工・商10万円、家8万円
04 特別生徒研究助成費	1,010,000	1,010,000	0	生徒研究補助
05 生徒研究報告書印刷	0	0	0	報告書は印刷せず、HPで公開する
06 産業教育懇話会	45,000	45,000	0	産業教育MIRAIフェア助成金、旅費
07 表彰費	50,000	60,000	△ 10,000	産業教育功労者表彰、生徒表彰
08 会報費	0	300,000	△ 300,000	会報は印刷せず、HPで公開する
09 補助金	0	0	0	
03 雑費	0	4,000	△ 4,000	
04 予備費	544,000	107,000	437,000	
合 計	3,350,000	3,242,000	108,000	

令和5年度 長野県産業教育振興会 特別会計 決算書

1 総括

収入決算額	23,549,659 円
支出決算額	699,659 円
差引残額	22,850,000 円

2 収入

運用方法(円)	利率(%)	金額(円)
利付国債(10年債 R6.3.20償還)利金	0.600	116,104
共同発行公募地方債(10年債 R7.2.25償還)利金	0.448	91,814
共同発行公募地方債(10年債 R7.2.25償還)取崩		491,741
債券償還金(国債10年債 R6.3.20償還)		22,850,000
計		23,549,659

3 支出

内 容	金額(円)	備 考
繰出金	699,659	一般会計へ うち利金207,918円

(参考:利金配分実績)

区 分	金額(円)	配分率(%)	
		前期	後期
第一支会	40,128	19.3	19.3
第二支会	22,248	10.7	10.7
第三支会	17,258	8.3	8.3
第四支会	69,860	33.6	33.6
本 会	58,424	28.1	28.1
計	207,918	100.0	100.0

※一般会計へ繰出して配分

令和6年度 長野県産業教育振興会 特別会計 予算書

1 総括

収入予算額	23,126,956 円
支出予算額	23,126,956 円

2 収入

運用方法(円)	利率(%)	金額(円)
共同発行公募地方債(10年債 R7.2.25償還)利金	0.448	89,916
共同発行公募地方債(10年債 R16.5.25償還)利金	0.986	187,040
前年度繰越金		22,850,000
計		23,126,956

3 支出

内 容	金額(円)	備 考
債券購入	22,400,000	共同発行公募地方債(10年債R16.5.25償還)
繰出金(利金分)	276,956	一般会計へ(各支会へ配分)
繰出金(取崩分)	450,000	一般会計へ(経常経費)
	23,126,956	

(参考:利金配分率(前期))

区 分	前期配分率(%)
第一支会	19.3
第二支会	10.7
第三支会	8.3
第四支会	33.6
本 会	28.1
計	100.0

※債権の解約時期により変動がある

第一支会

令和6年度 第一支会 役員

[事務局] 〒380-0872 長野市妻科243

長野県長野商業高等学校

電話 026-234-1265

(敬称略)

[役員]

会 長	(株)羽生田鉄工所社長	羽 生 田 豪 太	評議員	下高井農林高等学校長	藤 田 洋 子
副会長	興和ゴム工業(株)社長	高 野 嘉 文	〃	中野立志館高等学校長	滝 澤 崇
			〃	須坂創成高等学校長	羽 山 功
理事長	長野商業高等学校長	有 賀 浩	〃	松代高等学校長	向 井 健 太 郎
理 事	(株)タカチホ社長	久 保 田 一 臣	監 事	(株)シューマート社長	霜 田 清
〃	カシヨ商事(株)社長	石 田 彰 男	〃	須坂創成高等学校長	羽 山 功
〃	信越定期自動車(株)社長	佐 藤 輝 一	〃	松代高等学校長	向 井 健 太 郎
〃	長野工業高等学校長	清 水 史 明	幹 事	(事務局) 全日制教頭	吉 岡 和 久
〃	更級農業高等学校長	武 藤 穰		定時制教頭	島 崎 剛
〃	屋代南高等学校長	竹 内 宏 枝		事 務 長	上 村 安 則
評議員	オリオン機械(株)社長	太 田 哲 郎		教 諭	阿 部 公 幸
〃	カシヨ(株)社長	奥 山 哲		〃	石 坂 美 幸
〃	新光電気工業(株)社長	倉 嶋 進		〃	岸 田 修 一 郎
〃	(株)トーエネック長野支店長	佐 藤 英 樹		〃	小 林 俊 文
〃	フレックスジャパン(株)社長	矢 島 隆 生		〃	鷹 野 直 史
				〃	高 橋 幸 久
				〃	竹 内 理 恵
				〃	矢 澤 一 彦
				〃	山 浦 修
				〃	寺 嶋 龍 也

令和5年度事業報告

月 日	事 業 名	場 所・時 間	事 業 内 容	備 考
4月28日 (金)	高 校 生 企業説明会	ビッグハット 13:00～ 18:00	高校生企業説明会 参加生徒数 1,238名 参加会員企業数 26社/48社	ライオンアカデミー協賛
5月25日 (木)	会 計 監 査	長野商業高校 (須坂創成) (松代)	令和4年度一般会計の監査	5月19日(金)
5月30日 (火)	事務局会議 (第1回)	長野商業高校 9:45～	事務局係分担 助成事業の募集	県産振・春季総会(通常開催)
6月22日 (火)	事務局会議 (第2回)	長野商業高校 13:45～	本年度の事業内容 理事会・評議員会・総会の実施方法	
6月27日 (火)	事務局会議 (第3回)	長野商業高校 14:00～ (堀江会長) (羽生田監事)	評議員会の議事内容及び 特別事業について	
7月25日 (火)	理 事 会 評 議 員 会 総 会 懇 親 会	ホテル信濃路 14:00～ 15:30～ 17:00～	議 事 1 令和4年度事業報告及び 決算報告・会計監査報告 2 役員改選および令和5年度役員 3 令和5年度事業計画及び予算について 4 令和5年度助成事業・特別事業について 5 新旧会長のご挨拶 6 感謝状贈呈 7 その他	「産業教育助成事業報告集(51号)」発行 総会議案書発送 会費納入案内の発送 各種助成事業決定通知の発送
	助 成 事 業		研究助成 2校 5件 国内視察助成 1校 5名 体験学習助成 4校 373名	9月以降助成事業 実施者所属校に 助成金交付
10/27・28 (金・土)	企業説明会	ビックハット	産業フェアin信州2023(商工会議所主催) ・高校生の企業見学説明会 高校生の参加実数360名	
11月6日 (月)	交 流 会	ホテル信濃時 17:45～ 19:45	長野県の企業を知る会 地域人材育成のための産学協働交流会 テーマ:企業と学校の協働による地域人材育成のあり方 ・基調講演 第一支会 羽生田 豪太 会長 ・グループディスカッション	11月10日(金) 県産振・秋季総会
12月20日 (水)	事業報告会	ホテル信濃路 15:00～ 17:00	工業部会(担当:長野工業高等学校) ・生徒課題研究発表 長野工業高校土木工学科 建設技術実践プロジェクト事業 裾花川ウォーキングロード設計 ・講演会 一人ひとりが輝くために みすずコーポレーションのチャレンジ 講師 みすずコーポレーション 大久保広子 氏	次年度 家庭 部会

令和5年度長野県産業教育振興会第一支会歳入歳出決算書

(平成5年4月1日～令和6年3月31日)

歳入総額 3,309,602 円

歳出総額 1,765,863 円

差引残額 1,543,739 円

1 歳入

(単位:円)

科目	予算現額	収入済額	増減額	摘要
1 学校会費	167,500	168,625	1,125	学校割:2,000円×8校 生徒割:全日制50円×3,023人・定時制25円×59人
2 一般会費	1,400,000	1,489,577	89,577	101会員
3 補助金	40,000	40,128	128	本会補助金
4 雑収入	11	13	2	預金利息
5 参加費	300,000	249,340	△ 50,660	企業・上級学校相談会25会員
6 繰越金	1,361,919	1,361,919	0	
7 繰入金	0	0	0	
計	3,269,430	3,309,602	40,172	

2 歳出

(単位:円)

科目		予算現額	支出済額	増減額	摘要
目	節				
1	運営費	761,000	601,383	159,617	
	1 事務費	230,000	89,633	140,367	印刷代,送料等
	2 会議費	200,000	200,000	0	会場使用料等
	3 旅費	1,000	0	1,000	
	4 負担金	330,000	311,750	18,250	本会負担金
2	事業費	1,541,000	1,058,770	482,230	
	1 研究助成費	300,000	165,000	135,000	助成2校
	2 視察助成費	60,000	25,000	35,000	助成2校
	3 体験学習助成費	300,000	247,000	53,000	助成4校
	4 部会助成費	120,000	120,000	0	農業・工業・商業・家庭部会助成
	5 研究報告費	120,000	84,480	35,520	事業報告集
	6 特別助成費	21,000	20,660	340	北信定通生活体験発表大会助成
	7 事業報告会費	100,000	100,000	0	12/20開催
	8 企業説明会費	350,000	249,340	100,660	4/28開催
	9 高校生企業説明会費	170,000	47,290	122,710	11/6開催
3	組織拡大費	100,000	89,210	10,790	HPメンテナンス,チラシ作成
4	積立金	0	0	0	
5	予備費	867,430	16,500	850,930	
	合計	3,269,430	1,765,863	1,503,567	

令和6年度事業計画

月 日	事業名	場所・時間	事業内容	備考
4月23日 (火)	高校生 企業説明会	ビッグハット 13:00～ 18:00	高校生企業説明会 参加生徒数 903名 参加会員企業数 32社/66社	ライセンスアカデミー協賛
5月27日 (月)	会計監査	長野商業高校 (須坂創成) (松代)	令和5年度一般会計の監査	県産振・春季総会
6月26日 (水)	事務局会議	長野商業高校 13:00～	理事会評議員会の議事内容について	
7月19日 (金)	理事会 評議員会	ホテル信濃路 14:00～	議事 1 令和5年度事業報告及び 決算報告・会計監査報告 2 令和6年度役員について 3 令和6年度事業計画及び予算について 4 令和6年度助成事業・特別事業について	「産業教育助成事業報告集 (52号)」発行
	総会	14:45～	議事 1 令和5年度事業報告及び 決算報告・会計監査報告 2 令和6年度事業計画及び予算について 3 その他	総会案内・会費 納入案内の発送 決定通知の発送
	就職懇談会	15:30～	ハローワーク長野 関 訓充 氏	
	講演会	16:25～	地域人材育成 講演 株式会社PLAYMAKER 代表取締役 三橋 亮太 氏	
	懇親会	17:30～		
	助成事業		研究助成 4校 10件 国内視察助成 1校 5名 体験学習助成 3校 227名	9月以降助成事業 実施者所属校に 助成金交付
10月 25・26日 (金・土)	企業説明会	ビッグハット	産業フェアin信州2024(商工会議所主催) ・高校生の企業見学(説明会)	11月8日(金)午後 県産振・秋季総会 第33回生徒研究発表会 (場所:ホクト文化ホール)
12月4日 (水)	交流会	ホテル信濃路 17:45～ 19:45	長野県の企業を知る会 地域人材育成のための産学協働交流会 テーマ:やりがい・働きがいとは ・基調講演 第一支会監事 (株)シューマート 代表取締役 霜田 清 氏 ・グループディスカッション	詳細のご案内については 県産振のホームページに 9月下旬にアップ予定
12月23日 (月)	事業報告会	ホテル信濃路 15:00～ 17:00	家庭部会(屋代南高校) ・生徒課題研究発表 ・講演会	次年度 商業部会

令和6年度長野県産業教育振興会第一支会歳入歳出予算書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

歳入総額 3,451,254 円

歳出総額 3,451,254 円

差引残額 0 円

1 歳入

(単位:円)

科 目	予 算 額			摘 要
	6年度	5年度	増減額	
1 学校会費	167,500	167,500	0	学校割:2,000円×8校 生徒割:全日制50円×3,000人 定時制25円×60人
2 一般会費	1,400,000	1,400,000	0	
3 補助金	40,000	40,000	0	本会補助金
4 雑収入	15	11	4	預金利息
5 参加費	300,000	300,000	0	企業・上級学校相談会
6 繰越金	1,543,739	1,361,919	181,820	前年度繰越金
7 繰入金	0	0	0	
計	3,451,254	3,269,430	181,824	

2 歳出

(単位:円)

科 目		予 算 額			摘 要
目	節	6年度	5年度	増減額	
1 運営費		801,000	761,000	40,000	
	1 事務費	200,000	230,000	△ 30,000	印刷代,送料等
	2 会議費	270,000	200,000	70,000	会場使用料等
	3 旅費	1,000	1,000	0	
	4 負担金	330,000	330,000	0	本会負担金
2 事業費		1,601,000	1,541,000	60,000	
	1 研究助成費	300,000	300,000	0	
	2 視察助成費	60,000	60,000	0	
	3 体験学習助成費	300,000	300,000	0	
	4 部会助成費	120,000	120,000	0	農業・工業・商業・家庭部会助成
	5 研究報告費	120,000	120,000	0	事業報告集
	6 特別助成費	21,000	21,000	0	北信定通生活体験発表大会助成
	7 事業報告会費	130,000	100,000	30,000	家庭部会担当
	8 企業説明会費	350,000	350,000	0	
9 特別事業費	200,000	170,000	30,000		
3 組織拡大費	1 組織拡大費	150,000	100,000	50,000	HPメンテナンス,チラシ作成
4 積立金	1 積立金	0	0	0	
5 予備費	1 予備費	899,254	867,430	31,824	
合 計		3,451,254	3,269,430	181,824	

第二支会

[事務局]

〒385-0022 佐久市岩村田 991
 長野県佐久平総合技術高等学校 TEL 0267-67-4010

[役員]

会 長	コトヒラ工業(株)	手塚 仁也	理 事	丸子修学館高等学校	北島 敏宏
副会長	三映電子工業(株) 双信電機(株)浅間工場	高熊 徳夫 三井 裕亮		小諸商業高等学校	坂口 健之
理事長	佐久平総合技術高等学校	上原 一善	監 事	(株)八十二銀行上田支店	堀内 厚志
理 事	(株)ツルヤ OKIネクステック(株) (株)ミマキエンジニアリング 信州ハム(株) 日置電機(株) (株)パスカル TDK(株)浅間テクノ工場 (株)ユウワ	臼田 悦三 戸塚 寛 宮島 政昭 佃 芳典 小山 敦史 清水 義昭 高地慎太郎 渡辺 稔	幹 事	上田千曲高等学校 佐久平総合技術高等学校 佐久平総合技術高等学校 佐久平総合技術高等学校 佐久平総合技術高等学校 佐久平総合技術高等学校	大工原裕之 須江 繁征 竹鼻 和美 木下 照美 山岸 祐一 今井 立 藤城 亘陽

令和5年度 長野県産業教育振興会第二支会 事業報告

時期	事業の内容	備考
6月16日(金)	理事会 佐久市 佐久平総合技術高校	
7月22日(金)	総会 佐久平総合技術高校 浅陽会館 研究発表 テーマ「戦略的学習力」と「ビジネス探究プログラム」 発表者 小諸商業高等学校 原 周一郎 先生 講演 題目「地域・企業・高校 今後の連携の在り方とは」 講 師 佐久産業支援センター 遠藤 英夫 様	
7月下旬～12月	学校会費、一般会費の徴収事務	
10月上旬	研修・研究助成費の交付申請通知発送 1類(教職員による研究事業) 丸子修学館高校 教諭 知久 朱美 小諸商業高校 教諭 宮原 明和 2類(生徒による研究事業) 申請なし	
10月31日(火)	長野県企業を知る会～連携・情報交換会～ 16:30～18:30 主催：長野県中小企業家同友会 佐久平総合技術高校 浅陽会館 報告 高校/ 丸子修学館高校 進路指導主事 遠藤 博史 先生 企業/(株)宮下組 総務次長 石塚 夕起 氏 グループ討論/	拡大事業
11月27日(月)	産業視察研修会 (株)高見沢サイバネティックス (佐久市田口 5662)	
12月14日(木)	長野県企業を知る会～連携・情報交換会～ 16:30～18:30 主催：長野県中小企業家同友会 佐久平総合技術高校 浅陽会館 報告 高校/「小諸商業の取り組みと進路状況」 小諸商業高校 進路指導主事 中山 恵理奈 先生 企業/「未来人材への取り組み」 三葉産業(株)長野事業所 専務 比企 得二 氏 グループ討論/「中小企業のメリットはなんだろう?・ 高卒で就職するメリットはなんだろう?」	拡大事業

令和5年度 長野県産業教育振興会第二支会会計決算書

歳入総額 803,858 円

歳出総額 491,391 円

差引残額 312,467 円

○ 歳入

(単位:円)

科 目	予 算 現 額			収入済額 (B)	増 減 額 (B)-(A)	説 明
	当 初	補 正	計(A)			
1 学 校 会 費	29,980		29,980	29,980	0	学校割4校 全日制2,170人、定時制56人
2 一 般 会 費	500,000		500,000	560,000	60,000	75社・112口
3 基 金 還 元 金	15,000		15,000	22,248	7,248	支会補助金
4 雑 収 入	2		2	3	1	預金利息
5 繰 越 金	191,627		191,627	191,627	0	前年度繰越金
合 計	736,609	0	736,609	803,858	67,249	

○ 歳出

(単位:円)

科 目	予 算 現 額			支出済額 (B)	増 減 額 (A)-(B)	説 明
	当 初	流 用	計(A)			
1 事 務 費	410,000		410,000	400,179	9,821	
事 務 費	90,000		90,000	88,579	1,421	通信費、事務用品費、収納手数料
負 担 金	310,000		310,000	308,600	1,400	県産業教育振興会負担金
旅 費	10,000		10,000	3,000	7,000	
2 会 議 費	50,000		50,000	13,032	36,968	
総 会 費	40,000		40,000	13,032	26,968	
役 員 会 費	10,000		10,000	0	10,000	
3 事 業 費	255,000		255,000	78,180	176,820	
研 究 助 成	200,000		200,000	60,000	140,000	1類(教員)2件、2類(生徒)0件
大 会 助 成	30,000		30,000	0	30,000	
視 察 助 成	5,000		5,000	4,320	680	
組 織 拡 大 費	20,000		20,000	13,860	6,140	ホームページ維持費
4 予 備 費	21,609		21,609	0	21,609	
予 備 費	21,609		21,609	0	21,609	
合 計	736,609	0	736,609	491,391	245,218	

令和6年度 長野県産業教育振興会第二支会 事業計画

時期	事業の内容	備考
令和6年5月17日(金)	長野県産業教育振興会 春季総会 長野市 ホテル信濃路 教育実践研究発表	本会事業
6月14日(金)	理事会 佐久平総合技術高等学校 会議室	
7月25日(木)	総会 佐久平総合技術高等学校 浅陽会館 研究発表 テーマ「小諸義塾高校(新校)について」 発表者 古見 拓郎 先生(小諸商業) 講演 題目「知的財産とアイデア創出 活用法と事例」 講師 INPIT 長野県知財総合支援窓口 久保順一 氏	
7月下旬～12月	学校会費、一般会費の徴収事務	
10月上旬	研修・研究助成費の交付決定	
10月29日(火)	長野県企業を知る会(長野県中小企業家同友会) 会場: 佐久平総合技術高等学校 浅間キャンパス	拡大事業
11月8日(金)	長野県産業教育振興会 秋季総会 長野市 ホテル信濃路	本会事業
11月27日(水)	産業視察研修会 ((株) エンプラ 様)	
1月24日(金)	長野県企業を知る会(長野県中小企業家同友会) 会場: 佐久平プラザ2 1	拡大事業

令和6年度 長野県産業教育振興会第二支会会計予算書

歳入予算額 855,739 円

歳出予算額 855,739 円

差引残額 0 円

○ 歳入

(単位:円)

科 目	6年度予算額 (A)	5年度予算額 (B)	比較増減 (A)-(B)	説 明
1 学校会費	28,270	29,980	△ 1,710	4校、全日制1,996人、定時制62人 (学校割: 2,000円、生徒割: 全日10円・定時5円)
2 一般会費	500,000	500,000	0	100口
3 基金還元金	15,000	15,000	0	支会補助金
4 雑収入	2	2	0	預金利息等
5 繰越金	312,467	191,627	120,840	前年度繰越金
合 計	855,739	736,609	119,130	

○ 歳出

(単位:円)

科 目	6年度予算額 (A)	5年度予算額 (B)	比較増減 (A)-(B)	説 明
1 事務費	440,000	410,000	30,000	
事務費	120,000	90,000	30,000	通信費、事務用品費、収納手数料等
負担金	310,000	310,000	0	県産業教育振興会負担金
旅 費	10,000	10,000	0	
2 会議費	50,000	50,000	0	
総会費	40,000	40,000	0	講師謝金等
役員会費	10,000	10,000	0	
3 事業費	249,000	255,000	△ 6,000	
研究助成	200,000	200,000	0	1類(教職員)4件、2類(生徒)4件
大会助成	30,000	30,000	0	定通生活体験発表大会助成
視察助成	5,000	5,000	0	産業見学研修会助成
組織拡大費	14,000	20,000	△ 6,000	ホームページ維持費
4 予備費	116,739	21,609	95,130	
予備費	116,739	21,609	95,130	
合 計	855,739	736,609	119,130	

第三支会

【事務局】 〒399-4117 駒ヶ根市赤穂 11041-4 長野県赤穂高等学校

電話 0265-82-3221 FAX 0265-81-1251

【役員】

会長	伊那商工会議所会頭	唐木 和世	評議員	(株)コガネイ駒ヶ根事業所	総務 GL
副会長	茅野商工会議所会頭	金子 好成			伊藤 万博
〃	飯田商工会議所会頭	原 勉	〃	旭松食品(株)代表取締役	木下 博隆
理事長	赤穂高等学校長	服部 靖之	〃	飯田信用金庫理事長	小池 貞志
理事	富士見高等学校長	桑原 善晃	〃	(株)八十二銀行飯田支店執行役員・支店長	
〃	飯田 OIDE 長姫高等学校長	宮澤 直哉			河野 敦
評議員	岡谷商工会議所専務理事	赤沼 喜市	〃	諏訪実業高等学校長	加藤 泰久
〃	諏訪商工会議所専務理事	大館 道彦	〃	辰野高等学校長	茶城 啓二
〃	茅野商工会議所専務理事	守屋 正光	〃	箕輪進修高等学校長	棚田 美穂
〃	下諏訪商工会議所専務理事	安田 弘	〃	上伊那農業高等学校長	小池 眞理子
〃	富士見町商工会事務局長	両角 鉄男	〃	駒ヶ根工業高等学校長	福澤 竜彦
〃	原村商工会事務局長	田島 豊	監事	岡谷工業高等学校長	弓削 俊宏
〃	辰野町商工会会長	檀原 隆宣	〃	下伊那農業高等学校長	垂澤 和憲
〃	箕輪町商工会会長	上田 幸生	幹事	赤穂高等学校教頭	倉澤 克弥
〃	(株)八十二銀行伊那支店執行役員・支店長		〃	〃 事務長	清水 良美
		出澤 英則			
〃	アルプス中央信用金庫理事長	原 英則			

令和5年度 長野県産業教育振興会第三支会事業報告

時期	事業内容	備考
令和5年5月19日	県産業教育振興会春季総会	ホテル信濃路
令和5年7月24日	県産業教育振興会第三支会定期総会兼評議員会 (書面開催) 7月24日を議決日として承認	事務局 赤穂高等学校
通年	諏訪、上伊那、下伊那の各地区へ研究費及び活動費を助成 対象10校	助成費 16,000円/校
令和5年11月10日	県産業教育振興会秋季大会	ホテル信濃路
令和5年11月～	「会報第71号」 原稿作成、会員への送付	

【令和5年度研究助成一覧】

- | | |
|----------------|---|
| 富士見高等学校 | ・落ち葉のたい肥化についての研究 |
| 諏訪実業高等学校 | ・「キッズビジネスタウンすわ」の企画運営によるキャリア意識の醸成
・オリジナル作品制作と発表方法の研究 |
| 岡谷工業高等学校 | ・ロボット競技大会用ロボットの製作
・スターリングテクノラリーへの挑戦
～精密加工・組立を生かしたスターリングエンジンカーの設計製作～ |
| 辰野高等学校 | ・地域連携による商品開発と環境ビジネス |
| 箕輪進修高等学校 | ・レーザー加工機を使用した地域協力 |
| 上伊那農業高等学校 | ・シャインマスカットにおける果実袋の違いによる品質への影響 |
| 赤穂高等学校 | ・地域ブランド美栗をいかした新商品の開発 |
| 駒ヶ根工業高等学校 | ・マイコンカーラリーに学ぶものづくりの基礎と制御技術 |
| 飯田 OIDE 長姫高等学校 | ・テックレンジャー地域活性化活動
・省エネルギー競技用電気自動車のモータの製作
・画像処理による自動運転車の開発
・技能士（大工工事）講習会の企画
・商業科と工業科が融合した探究学習 |
| 下伊那農業高等学校 | ・南信州の魅力ある地域食材のPRとその普及、消費拡大
・えごまの栽培や加工方法を学び天龍村の様子を学ぶ
・茶の栽培と加工 |

令和6年度長野県産業教育振興会第三支会事業計画

時期	事業内容	備考
令和6年5月17日	県産業教育振興会春季総会	ホテル信濃路
令和6年7月8日	県産業教育振興会第三支会評議員会 (書面開催)	事務局：赤穂高等学校
通年	各地区(諏訪、上伊那、飯伊)に対する研究費 及び活動費の助成 対象10校	助成費 16,000円/校
令和6年11月8日	県産業教育振興会秋季会	ホクト文化ホール
令和6年11月～	会報「第72号」 原稿作成、会員への送付	

令和5年度 長野県産業教育振興会第三支会収入支出決算書

収入決算額	527,810 円
支出決算額	497,128 円
差引残額	30,682 円

【収入の部】

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差引増減額 (△) 決算-予算	説明
会費	480,000	480,000	0	各地区160,000円
補助金	25,648	17,258	△ 8,390	県産業教育振興会
雑収入	0	0	0	
繰越金	30,552	30,552	0	前年度繰越金
計	536,200	527,810	△ 8,390	

【支出の部】

科目	予算額	決算額	差引増減額 (△) 決算-予算	説明
会議費	10,000	0	△ 10,000	
研究助成・地区事業交付金	160,000	160,000	0	3地区 (10校×16,000円)
負担金	330,000	326,800	△ 3,200	県産業教育振興会負担金
事務費	9,000	2,200	△ 6,800	振込手数料
通信費	14,000	8,128	△ 5,872	郵送料
予備費	13,200	0	△ 13,200	
計	536,200	497,128	△ 39,072	

令和6年度 長野県産業教育振興会第三支会収支予算書

収入予算額	527,900 円
支出予算額	527,900 円
差引額	0 円

【収入の部】

(単位：円)

科目	予算額	前年度予算額	差引増減額 (△) 今年度-前年度	説明
会費	480,000	480,000	0	各地区160,000円
補助金	17,218	25,648	△ 8,430	県産業教育振興会
雑収入	0	0	0	預金利息等
繰越金	30,682	30,552	130	前年度繰越金
計	527,900	536,200	△ 8,300	

【支出の部】

科目	予算額	前年度予算額	差引増減額 (△) 今年度-前年度	説明
会議費	10,000	10,000	0	総会等会議経費
研究助成・地区事業交付金	160,000	160,000	0	3地区 (10校×16,000円)
負担金	330,000	330,000	0	県産業教育振興会負担金
事務費	9,000	9,000	0	消耗品、手数料、費用弁償 等
通信費	14,000	14,000	0	郵送料等
予備費	4,900	13,200	△ 8,300	
計	527,900	536,200	△ 8,300	

第四支会

〔事務局〕 長野県松本工業高等学校
〒390-8525 松本市筑摩 4-11-1
電話 (0263) 25-1184

〔顧問〕

松本市長	臥雲 義尚
塩尻市長	百瀬 敬
松本商工会議所会頭	赤羽真太郎
塩尻商工会議所会頭	小松 稔
(株)筑摩野精器代表取締役	塚田 信之

〔役員〕

会 長	三協電気工業(株)	代表取締役会長	百瀬 正容
副会長	セイコーエプソン(株)総務部長	中島 紀彦	
〃	黒田精工(株)長野工場長	石井 克則	
〃	(株)井上代表取締役副社長	井上 博文	
理事長	松本工業高等学校長	野本 裕之	
理 事	カンリウ工業(株)社長	藤森 秀一	
〃	小倉建築設計事務所	小倉 保文	
〃	マルオカ工業(株)社長	湯川 寛人	
〃	横山建設(株)取締役専務	横山 一浩	
〃	(株)武井組代表取締役	等々力 充	
〃	蘇南高等学校長	村松 義晴	
〃	木曾青峰高等学校長	西林 昭隆	
〃	塩尻志学館高等学校長	堀内 雅司	
〃	南安曇農業高等学校長	北原 邦俊	
〃	穂高商業高等学校長	三宅 浩一	
〃	池田工業高等学校長	武居 正憲	
〃	松商学園高等学校長	長野 雅弘	
〃	松本第一高等学校長	塩野 英雄	
〃	エクセラン高等学校長	西沢 宏	
監 事	(株)八十二銀行広丘支店長	中島 将隆	
〃	松本工業高等学校教頭	岸 圭太	
幹 事	松本工業高等学校事務長	松井佐知子	
〃	〃 教諭	鋤柄 一夫	
〃	〃 教諭	小栗 靖	
〃	〃 教諭	山口 英明	

【支部役員】

支部名	事務局	支部長	学校長
蘇南	蘇南高校	小倉 保文	村松 義晴
木曾	木曾青峰高校	湯川 寛人	西林 昭隆
塩筑	塩尻志学館高校	中島 紀彦	堀内 雅司
松筑	エクセラン高校	井上 博文	西沢 宏

豊科	南安曇農業高校	横山 一浩	北原 邦俊
穂高	穂高商業高校	等々力 充	三宅 浩一
大北	池田工業高校	石井 克則	武居 正憲

令和5年度事業報告

1 会 務

5月23日 三役会 松本工業高等学校 松工会館

- (1) 令和4年度事業報告、収支決算報告
- (2) 令和5年度事業計画(案)、予算(案)
- (3) 令和5年度総会・産業教育研修会について
- (4) 助成事業申請状況について
- (5) 役員について

6月20日 理事会 松本工業高等学校 松工会館

- (1) 令和4年度事業報告、収支決算報告
- (2) 令和5年度事業計画(案)、予算(案)
- (3) 令和5年度総会・産業教育研修会について(案)
- (4) 助成事業申請状況について
- (5) 役員について

7月21日 ホテル モンターニュ松本

<総会>

- (1) 令和4年度事業報告、収支決算報告
- (2) 令和5年度事業計画(案)、予算(案)
- (3) 助成事業について(案)
- (4) 役員について

<産学協同・生徒・職員研究発表会>

- (1) 産学協同研究
 - ・ 池田工業高等学校
「高齢者利用の電動・足こぎ両用カートの設計製作」
- (2) 生徒研究発表
 - ・ 塩尻志学館高等学校
「信州の素材を活用した食への探究」
 - ・ 松本工業高等学校
「松工祭 特別製作の取り組みについて」
- (3) 職員研究発表
 - ・ 塩尻志学館高等学校
「遊休農地の利用に関する研究
～『しなの夏そば』の活用～」

2月22日 冬期理事会 松本工業高等学校 松工会館

- (1) 令和5年度事業中間報告
- (2) 令和5年度収支歳出中間報告
- (3) 令和6年度収支予算策定
- (4) 令和6年度役員について
- (5) 令和6年年間計画
- (6) 事務局より

2 事業

(1) 助成事業

① 産学協同研究助成

- ・塩尻志学館高等学校 総合学科教諭 宮入 清志
 榎めぶきファーム 山崎 利喜男
 「信州蕎麦における施肥比較試験および食品加工試験」

② 中信地区高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会助成

③ 蘇南就職者激励会助成

④ 長野県農業教育研究会第四支会助成 (令和5年度申請なし)

⑤ 進路指導主事研究協議会助成

⑥ 県外視察助成

- ・南安曇農業高等学校 教頭 本山 義治
 環境クリエイト科主任 日詰 誠、
 農場主任 今溝 秀雄

「富山高等専門学校・福井県立坂井高等学校 視察」

⑦ 職員、生徒研究助成

<生徒研究>

- ・南安曇農業高等学校
 グリーンサイエンス科 今井 日葵
 「天然アブシジン酸含有農業資材施用によるブドウの着色向上技術の検討」
- ・南安曇農業高等学校
 生物工学科 高山 さくらボニー
 「トマトに発生したアブラムシ駆除へのテントウムシ利用の可能性について」
- ・松本工業高等学校 電子工業科 丸山 起明
 「K210 を用いた機械学習と画像解析によるロボットの物体認識に関する研究」

- ・穂高商業高等学校 商業科 荻野 瞳
 「地域人材教育を通じた穂商マーケット」

<職員研究>

- ・南安曇農業高等学校
 グリーンサイエンス科教諭 鎌原 央典
 「着色不良を起こしたブドウ『安芸クィーン』の着色向上」
- ・穂高商業高等学校 商業科教諭 浅見 大輔
 「商業科・情報科における情報教育の授業改善と実践」

⑧ 優秀成績助成

- ・松本工業高等学校 電子工業科 三原 千周
 「第35回知能ロボット チャレンジャー部門 準優勝」
- ・穂高商業高等学校 商業科 林原イザベラ桜
 「第40回全国商業高等学校英語スピーチコンテスト
 Speech の部 文部科学大臣賞 最優秀賞」

(2) その他

- ① 長野県産業教育振興会総会
- ② 会報53号の発行
- ③ 産業教育関係校卒業生の表彰者に対して副賞授与

令和6年度事業計画

1 目標

- (1) 事業所と学校との連絡を密にする。
- (2) 産業教育の充実を図る。
- (3) その他、本会の会則に定められた目標達成に努める。

2 事業内容

- (1) 教職員県外視察補助
- (2) 各種研究会、職員、生徒の研究補助
- (3) 進路指導主事研究協議会補助
- (4) 産学協同研究事業に助成
- (5) 卒業生の体験発表助成
- (6) 就職者激励会助成
- (7) 会員の増加および会員相互の交流の活性化
- (8) 支部活動の充実

3 年間計画

5月27日	三役会	松本工業高校	松工会館
6月11日	理事会	松本工業高校	松工会館
7月19日	産学協同・生徒・職員研究発表会	総会	松本工業高校 視聴覚室
2月25日	冬期理事会	松本工業高校	松工会館

令和5年度歳入歳出決算報告

自 令和5年4月1日 ～ 至 令和6年3月31日

1. 総括の部

収入総額	2,614,449 円
支出総額	1,081,656 円
差引残額	1,532,793 円

2. 収入の部

(単位 円)

科 目	本年度予算 (A)	収入済額 (B)	比較増減 (B) - (A)	摘 要
会 費	940,000	940,000	0	蘇 南 80,000 木 曾 95,000 塩 筑 200,000 松 筑 300,000 豊 科 80,000 穂 高 80,000 大 北 105,000
基金収入	64,500	69,860	5,360	県産振からの補助金
助成金収入	0	0	0	
雑 収 入	83	4,072	3,989	利息・旅費返金
前年繰越額	1,600,517	1,600,517	0	
合 計	2,605,100	2,614,449	9,349	

3. 支出の部

(単位 円)

科 目	本年度予算 (A)	支出済額 (B)	比較増減 (A) - (B)	摘 要	
運 営 費	会議費	50,000	111,322	△ 61,322	旅費・総会費
	事務費	150,000	37,969	112,031	通信費・需用費・回線使用料・備品費
	小計	200,000	149,291	50,709	
事 業 費	助成 事業費	584,000	445,000	139,000	1. 県外視察助成金 51,000
					2. 生徒研究助成金 100,000
					3. 教員研究助成金 40,000
					4. 産学協同研究事業助成金 100,000
					5. 全国競技会等優秀者助成金 40,000
6. 進路主事研究協議会助成金 40,000					
7. 農業研究会助成金					
8. 定通研究/体験発表助成金 15,000					
9. 蘇南就職者激励会助成金 15,000					
10. 副賞記念品費 44,000					
講演会	0	0	0		
発表会	20,000	16,000	4,000		
会誌	100,000	72,405	27,595	100部製本	
小計	704,000	533,405	170,595		
県負担金	350,000	329,100	20,900	県産振負担金	
基金積立金	64,500	69,860	△ 5,360	県産振からの補助金を特別予算へ繰り入れ	
予 備 費	1,286,600	0	1,286,600		
合 計	2,605,100	1,081,656	1,523,444		

令和6年度 歳入歳出予算

(1) 総括の部

収入総額	2,431,700 円
支出総額	2,431,700 円
差引残額	0 円

(2) 収入の部

(単位 円)

科 目	本年度予算 (A)	前年度予算 (B)	増減額 (A) - (B)	摘 要
会 費	829,000	940,000	△ 111,000	蘇 南 支部 66,000
				木 曾 支部 83,000
				塩 筑 支部 183,000
				松 筑 支部 274,000
				豊 科 支部 66,000
				穂 高 支部 66,000
				大 北 支部 91,000
基金収入	69,860	64,500	5,360	県産振からの補助金・昨年度の実績額
助成金収入	0	0	0	
雑 収 入	47	83	△ 36	利 息・その他
前年繰越額	1,532,793	1,600,517	△ 67,724	
合 計	2,431,700	2,605,100	△ 173,400	

(3) 支出の部

(単位 円)

科 目	本年度予算 (A)	前年度予算 (B)	増減額 (A) - (B)	摘 要	
運 営 費	会議費	50,000	50,000	0	旅費・総会費用
	事務費	40,000	150,000	△ 110,000	通信費・需用費・回線使用料・備品費
	小計	90,000	200,000	△ 110,000	
事 業 費	助成 事業費	584,000	584,000	0	1. 県外視察助成金 75,000
					2. 生徒研究助成金 100,000
					3. 教員研究助成金 40,000
					4. 産学協同研究事業助成金 100,000
					5. 全国競技会等優秀者助成金 120,000
					6. 進路主事研究協議会助成金 40,000
					7. 農業研究会助成金 20,000
					8. 定通研究/体験発表助成金 30,000
					9. 蘇南就職者激励会助成金 15,000
					10. 副賞記念品費 44,000
	講演会	0	0	0	
	発表会	20,000	20,000	0	
	会誌	100,000	100,000	0	会誌製本費用 100冊見込み
	小計	704,000	704,000	0	
	県負担金	330,000	350,000	△ 20,000	産振諸費・県産振負担金
	基金積立金	0	64,500	△ 64,500	令和6年度より基金積立を行わない
	予 備 費	1,307,700	1,424,000	△ 116,300	
合 計	2,431,700	2,742,500	△ 310,800		

令和5年度 特別予算(基金積立金)決算報告

自 令和5年4月1日 ～ 至 令和6年3月31日

1. 収入の部

(単位 円)

科 目	令和5年度予算	令和5年度(実績)	摘 要
前年度繰越金	5,709,207	5,709,207	
基金積立金	64,500	69,860	県産振及び一般会計より
利息	93	95	定期満期による利息含む
合計	5,773,800	5,779,162	

2. 支出の部

(単位 円)

科 目	令和5年度予算	令和5年度(実績)	摘 要
予備費	5,773,800	0	
合計	5,773,800	0	

3. 差引決算額

収入	5,779,162
支出	0
次年度繰越金	5,779,162

令和6年度 特別予算(基金積立金)

(1) 収入の部

(単位 円)

科 目	令和5年度(実績)	令和6年度予算	摘 要
前年度繰越金	5,709,207	5,779,162	平成26年度より
基金積立金	69,860	0	県産振より及び 本会一般会計より
利息	95	95	銀行預金
合計	5,779,162	5,779,257	5,500,000円⇒定期預金 残金⇒普通預金

(2) 支出の部

(単位 円)

科 目	令和5年度(実績)	令和6年度予算	摘 要
予備費	0	5,779,257	
合計	0	5,779,257	

農 業 部 会

〔事務局〕

〒399-4594 上伊那郡南箕輪村 9110
長野県上伊那農業高等学校
電話 0265-72-5281

〔農業教育研究会役員〕

会 長	上伊那農業高等学校	小池真理子
第1支会長	下高井農林高等学校	藤田 洋子
第2支会長	佐久平総合技術高等学校	上原 一善
第3支会長	下伊那農業高等学校	垂澤 和憲
第4支会長	南安曇農業高等学校	北原 邦俊

長野県農業教育研究会〔産振農業部会の活動母体〕

〔事務局〕

〒399-4594 上伊那郡南箕輪村 9110
長野県上伊那農業高等学校
電話 0265-72-5281

〔常任委員〕

第1支会	下高井農林高等学校	長原 正夫
第2支会	佐久平総合技術高等学校	山岸 祐一
第3支会	上伊那農業高等学校	青木 千春
第3支会	下伊那農業高等学校	松澤 公夫
第4支会	南安曇農業高等学校	今溝 秀雄

〔監 事〕

第1支会	更級農業高等学校	徳武 晃
第2支会	丸子修学館高等学校	井出 幸嗣郎
第4支会	塩尻志学館高等学校	高島 顕

〔事務局〕

事務局長	上伊那農業高等学校	青木 千春
庶 務	上伊那農業高等学校	大西 英樹
会 計	上伊那農業高等学校	西村 大介
機関紙係	上伊那農業高等学校	中牧 亮

令和5年度 事業報告

1 支会長会・常任委員会・評議員会

回 次	内 容	期 日	場 所
第1回 参加数 18人	(1) 令和4年度長野県農業教育研究会事業報告 (2) 令和4年度支会・教科別研究会・問題別研究会の実施報告及び反省・申送り事項 (3) 令和4年度全国高等学校農場協会事業報告 (4) 令和4年度会計報告及び監査報告 (5) 令和5年度役員(案)〔農教研・農場協会輪番表〕 (6) 令和5年度事業計画(案) (7) 令和5年度予算(案)〔農教研・農場協会会費納入〕 (8) その他	令和5年 5月25日(木)	上伊那農業 高等学校
第2回 参加数 21人	(1) 令和5年度長野県農業教育研究会事業報告 (2) 令和5年度支会・教科別研究会・問題別研究会の実施報告及び反省・申送り事項 (3) 令和5年度全国高等学校農場協会事業報告 (4) 令和5年度中間会計報告及び監査報告 (5) 令和6年度役員(案)〔農教研・農場協会輪番表〕 (6) 令和6年度事業計画(案) (7) 規約の改正 (8) 令和7年度農場協会北信越大会(案) (9) その他	令和6年 2月22日(木)	上伊那農業 高等学校

2 監 査

- | | | |
|-----------------|-----------------|--------------|
| (1) 令和5年度会計監査 | 期日：令和5年5月25日(木) | 場所：上伊那農業高等学校 |
| (2) 令和5年度中間会計監査 | 期日：令和6年2月22日(木) | 場所：上伊那農業高等学校 |
| (3) 令和5年度会計監査 | 期日：令和6年5月23日(木) | 場所：上伊那農業高等学校 |

3 総 会

- (1)期 日 令和5年6月24日(土)
 (2)場 所 上伊那農業高等学校 管理棟2階 会議室
 (3)日 程
 ・受 付 9:30～9:50 ・総 会 10:00～12:00
 ・問題別・教科別研究委員長会 12:10～12:20 ・交流会 12:10～12:40

(4)内 容

<開会行事>

- ・開会のことば (第3支会常任委員 富士見高等学校 寺澤 泰幸)
- ・会長あいさつ (上伊那農業高等学校長 平沢 一)
- ・農業部会長あいさつ (下伊那農業高等学校長 田畑 邦仁)

<講演会>

- ・演 題 「農業教育のあるべき姿」
- ・講 師 信州大学 農学部 農学生命科学科 教授 春日重光 先生

<発表会>

研究題目	職名	氏名	学校名
スマート農業に向けた導入教材の開発 ～Arduinoを用いた自動灌水装置～	教諭	小林 将樹	佐久平総合技術高等学校
UECS 環境制御装置を用いた水耕栽培用 ハウスの管理	実習助手 教諭	山崎 佑季 腰原 裕一	下伊那農業高等学校

<閉会行事>

- ・閉会のことば (第1支会 須坂創成高等学校 柳澤 亘)

<問題別・教科別研究委員長会>

- ・年間計画(研究委員会開催日、研究内容等) 2) 予算配当、会計処理

<交流会>

4 支会総会・研究会

支会	支会長校	開催日	会員数	参加数	参加率
第1支会	須坂創成	9月22日(金)	63	23	37%
第2支会	丸子修学館	12月2日(土)	36	21	58%
第3支会	富士見	11月28日(火)	62	23	37%
第4支会	塩尻志学館	12月7日(木)	40	4	10%

5 教科別研究会

研究会名	開催日	研究委員長(学校名)	会員数	参加数	参加率
野菜・作物	9月28日(木)	尾崎明香里(上伊那農業)	43	9	21%
果 樹	9月28日(木)	田口 富大(上伊那農業)	18	7	39%
花	11月22日(水)	瀬在 昌子(南安曇農業)	25	9	36%
動物科学	12月21日(木)	山岸 祐一(佐久平総合技術)	19	11	58%
食品科学	11月28日(火)	小林 将樹(佐久平総合技術)	32	12	38%
機 械	7月27日(木)	松村和重(下伊那農業)	11	2	18%
土・林・造	8月21日(月)	矢野 良(南安曇農業)	33	7	21%
実験実習	8月4日(金)	田中滋康(塩尻志学館)	59	16	27%
農業技術	9月29日(金)	沖 泰幸(富士見)	11	3	27%

6 問題別研究会

<農業教育推進委員会>

- 農業教育推進委員長 下高井農林高等学校 藤巻 善之
同 副委員長 丸子修学館高等学校 萩原 正道

○開催日

- 第1回農業教育推進委員会 令和5年6月13日(火) 下高井農林高等学校
第2回農業教育推進委員会 令和5年9月7日(火) 佐久平総合技術高等学校
第3回農業教育推進委員会 令和5年12月5日(火) 下高井農林高等学校

○テーマ

第1回テーマ

農業教育がこれからも必要とされるには私たちはどう変容すべきか。
「農業科・農業教育からみた地域農業と高校再編計画」
～第2次高校再編・整備計画を踏まえて～

第2回テーマ

「総合技術高校における農業科の検証と今後について
～地域農業との取り組みについての問題点～」

第3回研究会内容

今年度のまとめ と 事前調査に基づく来年度テーマについて

○報告内容

「令和5年度研究会誌第56号」により報告

7 個人(共同)研究助成

- (1) 助成総額 80,000円(上限)
(2) 令和5年度研究助成対象 4件

研究題目	職名	氏名	学校名
北信州みゆきポークの存続と農林みゆきポークの作出	教諭 教諭	芦部 和馬、 片瀬 晃輔	下高井農林高等学校
タンニン鉄が植物の生育に及ぼす影響	教諭	小林 将樹	佐久平総合技術高等学校
蚕の飼育方法	教諭 教諭	細野 雅也、 松枝 明	佐久平総合技術高等学校
太陽光パネル下を有効利用したシクラメン栽培	教諭	柳澤 瑞樹	佐久平総合技術高等学校

令和6年度総会において発表の場を設定し研究の成果を報告する。

8 機関誌発行

- (1) 令和5年度農教研だより 第98号 : 令和5年9月 発行
(2) 令和5年度研究会誌 第56号 : 令和6年3月 発行

令和5年度 会計決算書

長野県農業教育研究会

I 一般会計	1 収入金額	1,886,733 円
	2 支出金額	1,253,743 円
		632,990 円

1 収入の部

(単位:円)

項目	5年度予算額	5年度収入済額	差引額	備考
1 農教研	456,400	456,400	0	
1) 会費	356,400	356,400	0	@1,800円×198名(農教研会員数、会費免除6名除く)
2) 助成金	100,000	100,000	0	高等学校校長会農業部会(長野県産業振興会助成金)より
2 農場協会	877,600	873,600	-4,000	
1) 県会費	29,600	29,600	0	@200円×148名(農場協会会員数、会費免除6名除く)
2) 県補助金	25,160	25,160	0	@170円×農場協会会員数148名(農場協会会員数、会費免除6名除く)
3) 北信越支部会費・補助金	25,160	25,160	0	@170円×農場協会会員数148名(農場協会会員数、会費免除6名除く)
4) 全国会費	797,680	793,680	-4,000	全国高等学校農場協会 個人会費148名(@2,660円×16名、@2,160円×10名、@6,160円×104名、@5,160円×18名)
3 雑収入	6	9	3	
4 繰越金	556,724	556,724	0	
合計	1,890,730	1,886,733	-3,997	

2 支出の部

(単位:円)

項目	5年度予算額	5年度支出済額	差引額	備考
1 事業費	515,200	422,636	92,564	
1) 総会費	50,000	38,528	11,472	農教研兼農場協会総会:会場借用費、講師謝礼・旅費など
2) 教科別研究会費	100,200	87,697	12,503	9研究会×5,000円、研究会所属延べ254名(1教科:114名×300円、2教科:140名×150円)、残金戻入
3) GAP研究会費	0	0	0	GAP研究委員会×5,000円、残金戻入
4) 推進委員会費	15,000	5,316	9,684	農業教育推進委員会×5,000円、残金戻入
5) 研究報告費	200,000	150,095	49,905	研究会誌(第55号)、印刷製本代、送料
6) 機関誌発行費	20,000	11,000	9,000	農教研便り(第97号)、電子化により節約
7) 助成費	120,000	120,000	0	個人研究助成金上限80,000円(4件) 4支会総会費×10,000円、残金戻入
8) 負担金	10,000	10,000	0	北信越支部長野県負担金
2 事務費	65,000	12,267	52,733	
1) 会議費	25,000	6,562	18,438	農教研:常任委員会・評議員会(2回分)、総会農場協会:理事会(2回分)、総会
2) 通信費	10,000	0	10,000	郵送料
3) 印刷費	20,000	0	20,000	会員名簿印刷、電子化により節約
4) 雑費	10,000	5,705	4,295	消耗品、振込手数料など
3 会費	822,840	818,840	4,000	
1) 北信越支部会費・補助金	25,160	25,160	0	北信越支部会費 @170円×152名(農場協会会員数、会費免除6名除く)
2) 全国会費	797,680	793,680	4,000	全国高等学校農場協会 個人会費157名(@2,660円×13名、@2,160円×13名、@6,160円×115名、@5,160円×16名)
4 予備費	487,690	0	487,690	
合計	1,890,730	1,253,743	636,987	

II 特別会計1

(単位:円)

項目	5年度予算額	5年度収入額	摘要
前年度繰越金	1,880,112	1,880,112	昭和61年度～令和5年度までの積立金
利息	23	26	令和5年度預金利息
令和5年度加入者拠出金	100,400	100,400	令和5年度加入者5名 【(給与+教員調整額)×9/100】 ※100円未満切り捨て 上限2万円
積立金合計	1,980,535	1,980,538	

III 特別会計2

(単位:円)

項目	5年度予算額	5年度収入額	摘要
前年度繰越金	300,113	300,113	H29.2.24積立 北信越大会及び周年行事積立金
利息	7	0	令和5年度預金利息
積立金合計	300,120	300,113	

令和6年度 事業計画

1 支会長会・常任委員会・評議員会

回 次	内 容	期 日	場 所
第1回	議事 (1) 令和5年度長野県農業教育研究会・全国高等学校農場協会事業報告 (2) 令和5年度支会・教科別研究会・問題別研究会の実施報告及び反省・送り事項 (3) 令和5年度会計報告及び会計監査報告 (4) 令和6年度役員(案) (5) 令和6年度事業計画(案) (6) 令和6年度予算(案) [農教研・農場協会会費納入]	令和6年 5月23日(木)	上伊那農業 高等学校
第2回	議 事 (1) 令和6年度長野県農業教育研究会事業報告 (2) 令和6年度支会・教科別研究会・問題別研究会実施報告及び反省・送り事項 (3) 令和6年度全国高等学校農場協会事業報告 (4) 令和6年度中間会計報告及び監査報告 (5) 令和7年度役員(案) [農教研・農場協会輪番表] (6) 令和7年度事業計画(案)	令和7年 2月20日(木)	上伊那農業 高等学校

2 監 査

- (1) 令和5年度会計監査
 - ・期 日：令和6年5月23日(木)
 - ・場 所：上伊那農業高等学校
- (2) 令和6年度中間会計監査
 - ・期 日：令和7年2月20日(木)
 - ・場 所：上伊那農業高等学校

3 総 会

- (1) 期 日 令和6年6月15日(土)

(2) 日 程

受 付	9:30 ~ 9:50
総 会	10:00 ~ 12:10
交流・昼食会	12:30 ~ 13:00

3 内 容

<開会行事> 10:00 ~ 10:20

- (1) 開会のことば (第3支会常任委員 松澤 公夫)
- (2) 会長あいさつ (上伊那農業高等学校長 小池 眞理子)
- (3) 農業部会長あいさつ (佐久平総合技術高等学校長 上原 一善)
- (4) 県教育委員会あいさつ及び最新の教育事情について (長野県総合教育センター 塩島 淳志)

<講演会> 10:25 ~ 11:30

- (1) 講師紹介 農教研会長
- (2) 講 演 講師 信州大学農学部教授 松島 憲一 氏

<発表会> 11:30 ~ 12:10

個人研究発表会 各発表10分×4名

<閉会行事> 12:10~12:30

(1) 閉会のことば

(農教研第4支会常任委員 今溝 秀雄)

4 支会総会・研究会

支会	支会長校	開催日	支会	支会長校	開催日
第1支会	下高井農林	11月27日(水)	第3支会	下伊那農業	11月26日(火)
第2支会	佐久平総合技術	未定	第4支会	南安曇農業	11月21日(木)

5 教科別研究会

研究会名	開催日	研究委員長(学校名)	研究会名	開催日	研究委員長(学校名)
野菜・作物	未定	高島 顕 (塩尻志学館)	機 械	未定	
果 樹	未定	鎌原 央典 (南安曇農業)	土・林・造	未定	未定(上伊那農業)
花	9月17日(火)	瀬在 昌子 (須坂創成)	実 験 実 習	9月26日(木)	藤巻 善之 (下高井農林)
動物科学	9月上旬	下岡利光 (下伊那農業)	農 業 技 術	未定	赤澤 太 (南安曇農業)
食 品 科 学	12月20日(水)	稲葉 廣文 (更級農業)			

6 問題別研究会

(1) 農業教育推進委員会

- ・4月当初、各校1名を選出する。(設定テーマに応じた適材適所の先生)
- ・委員長は第2支会より選出する。(令和6年度委員長校：丸子修学館、副委員長校：下伊那農業)
- ・会議は年間3回とする。場所は、初回は委員長校、2・3回会議は内容に応じて適切な場所を設定する。
- ・令和6年度の研究テーマは次のとおりとする。

「学科改編や学科間連携等の事例検証に関する情報交換」

7 個人(共同)研究助成

(1) 申請者(敬称略)およびテーマ

申 請 者		研 究 テ ー マ
下高井農林高等学校	芦部 和馬、	「北信州みゆきポーク」の存続に向けて
佐久平総合技術高等学校	薄 健太	はちみつを使用したジャムの特性
下伊那農業高等学校	有賀 美保子 仲田 晴紀	空撮画像分析における“芽重”を重視した茶園管理への活用について

(2) 助成基準

- ・予算 80,000円(上限)
- ・報告は研究報告書・会計報告書(領収書添付)を担い手育成基金に準じた形式で作成し事務局へ提出する。
- ・助成決定については、第1回評議員会で決定する。
- ・研究成果については、令和7年度総会にて発表していただく。

8 機関誌発行

- (1) 令和6年度農教研だより 第99号 : 令和6年9月 発行予定
(2) 令和6年度研究会誌 第57号 : 令和7年2月 発行予定

令和6年度 会計予算書

長野県農業教育研究会

I 一般会計

1 収入金額	1,953,700円
2 支出金額	1,953,700円
3 差引残額	0円

1 収入の部

(単位:円)

項 目	5年度予算額	5年度収入済額	6年度予算額	予算増減	摘 要
1 農業教育研究会	456,400	456,400	452,800	-3,600	
1) 会費	356,400	356,400	352,800	-3,600	@1,800円×196名(農教研会員数、会費免除5名除く)
2) 助成金	100,000	100,000	100,000	0	長野県産業教育振興会農業部会助成金(校長会より)
2 農場協会	877,600	873,600	867,900	-9,700	
1) 県会費	29,600	29,600	29,400	-200	@200円×147名(農場協会会員数、会費免除5名除く)
2) 県補助金	25,160	25,160	24,990	-170	@170円×147名(農場協会会員数、会費免除5名除く)
3) 北信越支部会費・補助金	25,160	25,160	24,990	-170	@170円×147名(農場協会会員数、会費免除5名除く)
4) 全国会費	797,680	793,680	788,520	-9,160	全国高等学校農場協会 個人会費146名 @2,660円×11名、@2,160円×11名、@6,160円×103名、@5,160円×17名
3 雑 収 入	6	9	10	4	預金利息他
4 繰 越 金	556,724	556,724	632,990	76,266	
合 計	1,890,730	1,886,733	1,953,700	62,970	

2 支出の部

(単位:円)

項 目	5年度予算額	5年度支出済額	6年度予算額	予算増減	摘 要
1 事業費	515,200	422,636	535,200	20,000	
1) 総 会 費	50,000	38,528	70,000	20,000	農教研兼農場協会総会:会場借用費、講師謝礼・旅費など
2) 教科別研究会費	100,200	87,697	100,200	0	9研究会×5,000円、研究所所属延べ254名(1教科:114名×300円、2教科:140名×150円)、残金戻入
3) GAP研究会費	0	0	0	0	GAP研究委員会の終了により
4) 推進委員会費	15,000	5,316	15,000	0	農業教育推進委員会3回×5,000円、残金戻入
5) 研究報告費	200,000	150,095	200,000	0	研究会誌(第57号)、業者編集・印刷製本代、送料
6) 機関誌発行費	20,000	11,000	20,000	0	農教研便り(第99号)、業者委託の電子化
7) 助 成 費	120,000	120,000	120,000	0	個人研究助成金上限80,000円(4件) 4支会総会費×10,000円、残金戻入
8) 負 担 金	10,000	10,000	10,000	0	北信越支部長野県負担金
2 事務費	65,000	12,267	65,000	0	
1) 会 議 費	25,000	6,562	25,000	0	農教研:常任委員会・評議員会(2回分)、総会 農場協会:理事会(2回分)、総会
2) 通 信 費	10,000	0	10,000	0	郵送料
3) 印 刷 費	20,000	0	20,000	0	会員名簿印刷、電子化により節約
4) 雑 費	10,000	5,705	10,000	0	消耗品、振込手数料など
3 会 費	822,840	818,840	807,180	-15,660	
1) 北信越支部会費・補助金	25,160	25,160	24,820	-340	北信越支部会費 @170円×146名(農場協会会員数、会費免除5名除く)
2) 全国会費	797,680	793,680	782,360	-15,320	全国高等学校農場協会 個人会費146名 @2,660円×16名、@2,160円×10名、@6,160円×102名、@5,160円×18名
4 予 備 費	487,690	0	546,320	58,630	
合 計	1,890,730	1,253,743	1,953,700	62,970	

II 特別会計1 (農場協会)

(単位:円)

項 目	金 額	摘 要
前年度繰越金	1,980,538	昭和61年度～令和5年度までの積立金
利 息	12	令和6年度預金利息
令和5年度加入者拠出金	102,100	令和6年度加入者5名【(給与+教員調整額)×9/100】※100円未満切り捨て 上限2万円
積立金合計	2,082,650	

III 特別会計2 (農業教育研究会)

(単位:円)

項 目	金 額	摘 要
前年度繰越金	300,113	農教研周年行事及び北信越支部大会(長野大会:長野県農場協会・農教研関係)に係る積立金(H29.2.24積立)
利 息	7	令和6年度預金利息
積立金合計	300,120	

工業部会

事務局 〒380-0948

長野県長野市差出南 3-9-1

長野県長野工業高等学校

電話 (026) 227-8555

FAX (026) 291-6250

〔工業部会長〕長野県長野工業高等学校長 清水 史明

〔工業副部会長〕長野県松本工業高等学校長 野本 裕之

〔工業副部会長〕長野県上田千曲高等学校長 大工原 裕之

〔工業副部会長〕長野県駒ヶ根工業高等学校長 福澤 竜彦

令和5年度 長野県産業教育振興会工業部会事業報告

日時	会場	内容
4月14日(木)	長野工業高校	第1回工業校長会 部会組織・事業報告・計画・決算・予算について
5月15日(月)	工業教育会館	全国工業校長協会代表校長研究協議会①
5月16日(火)	日本工学院 蒲田校	全国工業校長協会第74回総会・研究協議会 第437理事会
5月16日(木)	ホテル信濃路	若年技能者人材育成 第1回連携会議
5月18日(木)	Web開催	産業教育振興会中央会総会
5月19日(金)	ホテル信濃路	産業教育振興会 春季総会 教育実践研究発表
5月29日(月)	箕輪進修高校	第2回工業校長会 ものづくりコンテスト(県、北信越、全国) 各種委員会、KKG・SES・活性セミナー計画、実践発表、施設設備見学
6月6日(火)	県庁	中高代表校長会①
6月10日(土)	松本工業高校	ものづくりコンテスト電気工事部門技術講習会
6月13日(火)	長野工業高校	第1回工業教頭会 講演 部会長 情報交換
6月16日(金)	Web開催(担当 長工)	進学指導セミナー 講師：ベネッセ 江田優紀氏 情報交換
6月30日(金)	中野立志館高校	第3回工業校長会 北信越工業校長会計画案 ものコン関係 実践発表 施設設備見学
7月1日(土)	岡谷工業高校	高校生ものづくりコンテスト長野県大会 化学分析部門(担当：岡工)
7月7日(金)	要請行動	経済団体への就職枠拡大要請 長野県経営者協会、長野県中小企業団体中央会、長野県商工会議所連合会、長野県商工会連合会
7月25日(火) ～26日(水)	池田工業高校	木材加工技能講習
7月29日(土) ～30日(日)	長野県総合教育センター(一部Web)	工業教育活性化セミナー(KKS) web開催 参加35名(担当：松工) 第16回工業高校生学習合宿(KKG) 参加37名(担当：箕進) 第10回工業高校生英語合宿(SES) 参加13名(担当：岡工)
7月31日(月)	長野工業高校	北信越地区工業化学教育研究会
8月1日(火)	長野県工科短期大学校	高校生ものづくりコンテスト長野県大会 電子回路組立部門(担当：長工)
8月1日(火)	池田工業高校	高校生ものづくりコンテスト長野県大会 木材加工部門(担当：池工)
8月1日(火)	長野工業高校	工業校長会 第1回理事会 北信越工業校長会準備
8月2日(水) ～3日(木)	ホテル信濃路	北信越工業高等学校長会 参加校長32名 第1回代表校長会
8月3日(木)	飯田OIDE長姫高校	高校生ものづくりコンテスト長野県大会 測量技術部門(担当：O長)
8月4日(金) ～5日(土)	岡谷工業高校	高校生ものづくりコンテスト長野県大会 旋盤作業部門(担当：O長)
8月7日(金) ～11日(土)	飯田OIDE長姫高校	全工協夏期講習会 ジャパンマイコンカーラリー講習会
8月9日(水)	松本工業高校	高校生ものづくりコンテスト長野県大会 電気工事部門(担当：池工)
8月22日(火) ～23日(水)	福井県立鶴賀工業高校	高校生ものづくりコンテスト北信越大会 化学分析部門 江塚(岡工)2位 駒村(長工)4位
8月26日(土)	金沢ニューグランドホテル	日本工業教育経営研究会北信越支部総会・研究協議会、実践発表
8月26日(土) ～27日(日)	ポリテクセンター福井	高校生ものづくりコンテスト北信越大会 電気工事部門 吉田(松工)2位 喜多(岡工)5位
8月26日(土) ～27日(日)	福井県立鶴賀工業高校	高校生ものづくりコンテスト北信越大会 木材加工部門 長野県参加なし
9月2日(土) ～3日(日)	北陸職業能力開発大学校	高校生ものづくりコンテスト北信越大会 旋盤作業部門 増田(佐総)6位 川下(佐総)8位

9月 2日(土) ～ 3日(日)	飯田 OIDE 長姫高等学校	高校生ものづくりコンテスト北信越大会 測量部門 丸修3位、長工6位
9月 8日(金)	松本市Mウィング	第4回工業校長会 離職率調査 将来像の検討 工業教育を語る会 (ホテルモンターニュ)
9月 9日(土)	新潟工科大学	高校生ものづくりコンテスト北信越大会 電子回路組立部門 塩澤(岡工)3位 フィッシャー(岡工)6位
10月 7日(土)	下諏訪町体育館	令和5年度ロボコンイン信州2023(担当:岡工) キャリロボット、相撲ロボット、自走ロボット、マイコンカー
10月16日(月)	県庁	中高代表校長会②
10月19日(木)	ザクラパレス新阪急高知	全工協 第439回理事会
10月19日(木) ～20日(金)	ザクラパレス新阪急高知	全工協 第71回研究協議会 高知大会
10月26日(木)	丸子修学館高校	第5回工業校長会 JMCR2024 全国大会 施設設備見学、 新校再編実施計画懇話会報告(立志館 創成 箕進 駒工)
10月28日(土)	上田千曲高校	工業高校教員スキルアップ講座「測定技能」 参加6名 講師 鷹野知昭先生(千曲)、小林 菜以先生(佐総)
10月28日(土) ～29日(日)	福井県産業会館他	第33回全国産業教育フェア福井大会
10月29日(日)	福井県営体育館	第31回全国高等学校ロボット競技大会青森大会
11月 9日(木)	富士電機松本工場	就職対策専門委員会 講演会
11月10日(金)	ホテル信濃路	令和5年度産業教育振興会 秋季生徒研究発表 御下賜金受章、 祝賀会
11月11日(土) ～12日(日)	九州ブロック	高校生ものづくりコンテスト全国大会 長野県出場なし
11月18日(土)	上田千曲高校	工業高校教員スキルアップ講座「普通旋盤」 参加5名 講師 鷹野知昭先生(千曲)、小林 菜以先生(佐総)
11月21日(火)	総合教育センター	工業教育研究会 全体研究協議会(事務局:長工)
11月25日(土) ～26日(日)	松本市キッセイ文化ホール	JMCR北信越大会(担当:駒工)
11月28日(火)	長野工業高校	第6回工業校長会 JMCR北信越大会総括、全国大会計画 全工協工業高校あり方検討委員会 危機管理委員会講演会 八十二キャピタル代表取締役社長 前田 剛彦 様
12月15日(金)	松本工業高校	第2回工業教頭会 講演「学校の危機管理について」(飯O長 松原) 評価検討委員会中間報告(岡工 飯島教頭)
12月16日(土)	上田千曲高校	工業高校教員スキルアップ講座「手仕上げ」 参加8名 講師 鷹野知昭先生(千曲)、小林 菜以先生(佐総)
12月 2日(土)	総合教育センター	令和5年度 産業教育MIRAI フェア
12月15日(金)	ホテル信濃路	若年技能者人材育成 第2回連携会議
12月16日(土)	中野立志館高校	第9回溶接コンクール4名参加 1位小沢(松工)、2位西山(池工) 関東甲信越溶接コンクールへ
12月16日(土) ～17日(日)	松本工業高校	電験Ⅲ種学習会(担当:池工) 19名参加
12月27日(水) ～28日(木)	松本市キッセイ文化ホール	JMCR全国大会2024(担当:飯O長)
1月 5日(金)	総合教育センター	第7回工業高校校長会(担当:岡工) 次年度の計画 JMCR全国大会総括 施設・設備見学
1月19日(金)	総合教育センター	新規採用実習助手研修 課題研修研究の成果発表の参加
1月26日(金)	長野工業高校	臨時工業校長会 R6 総合教育センター関係研修受講者 次年度の計画
2月 1日(金)	工業教育会館	全工協第2回代表校長研究協議会
2月27日(火)	長野工業高校	第8回工業校長会 令和5年度反省、次年度計画 産業教育実践研修報告 安田直弘 教諭(飯O長)
3月 9日(土)	テクノプラザおかや	工業高校生のためのロボット製作技術指導講習会(担当:岡工)
3月26日(火)	長野工業高校	工業校長会 第2回理事会 次年度体制・年暦

令和5年度 長野県産業教育振興会 工業部会 一般会計 決算書

1 総括	収入決算額	1,150,620 円
	支出決算額	1,061,770 円
	差引残額	88,850 円

2 収入 (単位：円)

科 目	予算額	補正	計	収入済額	増減	説 明
01 会費及び分担金	637,000	0	637,000	638,300	1,300	学校割 @5,000円×14校 生徒割 全日制 @150円(3,740人) 定時制 @ 50円(146人)
02 交付金及び補助金	145,000	0	145,000	145,000	0	県校長会 45,000円 県産業教育振興会 100,000円
03 雑収入	84	0	84	4	△ 80	預金利子
04 繰越金	367,316	0	367,316	367,316	0	
合 計	1,149,400	0	1,149,400	1,150,620	1,220	

3 支出 (単位：円)

科 目	予算額	流用	計	支出済額	増減	備 考	
01 運営費	500	0	500	0	500		
11 需用費	11 消耗品	500	0	500	0	500	
02 事業費	56,500	0	56,500	31,770	24,730		
08 報償費	08 講師謝金	10,000	0	10,000	9,600	400	危機管理委員会講演会 講師
09 旅 費	09 費用弁償	2,000	0	2,000	400	1,600	危機管理委員会講演会 講師
11 需用費	01 印刷製本費	6,000	0	6,000	0	6,000	
	02 消耗品費	500	0	500	0	500	
12 役務費	12 通信運搬費	13,000	0	13,000	0	13,000	切手代
14 使用料	14 会場使用料	25,000	0	25,000	21,770	3,230	定例会会場費等
03 助成費	900,000	60,000	960,000	930,000	30,000		
01 ものづくり助成費	19 大会助成費	595,000	60,000	655,000	655,000	0	ものづくりコンテスト 旋盤、電気工事、電子回 路、化学分析、測量、木材 加工、ロボコン
03 各種大会助成費	19 助成費	305,000	0	305,000	275,000	30,000	北信越大会以上出場者 助成
04 予備費	01 予備費	192,400	△ 60,000	132,400	100,000	32,400	能登半島地震被災支援 金
合 計	1,149,400	0	1,149,400	1,061,770	87,630		

令和6年度長野県産業教育振興会工業部会事業計画

1 県・工業校長会等が主催する会議関係

会議名	日時	会場
第1回工業高校長会	令和6年4月15日(月)	長野工業高校
第2回工業高校長会	令和6年5月29日(火)	池田町交流センター
第3回工業高校長会	令和6年6月28日(金)	蘇南高校
第1回工業校長理事会	令和6年8月1日(木)	長野工業高校
第4回工業高校長会	令和6年9月13日(金)	長野工業高校
第5回工業高校長会	令和6年10月24日(木)	駒ヶ根工業高校
第6回工業高校長会	令和6年11月26日(火)	上田千曲高校
第7回工業高校長会	令和7年1月7日(火)	総合教育センター
臨時工業高校長会	令和7年2月3日(月)	松本工業高校
第8回工業高校長会	令和7年2月18日(火)	長野工業高校
第2回工業校長理事会	令和7年3月25日(火)	長野工業高校
第1回工業教頭会	令和6年6月7日(金)	公立諏訪東京理科大
第2回工業教頭会	令和6年11月29日(金)	長野工業高校

2 高校生ものづくりコンテスト関係

部門	実施期日	県大会担当校	北信越大会
事務局		駒ヶ根工業高校	
旋盤作業部門	令和6年8月9日(金)～10日(土)	飯田OIDE長姫高校	新潟県
電気工事部門	令和6年8月6日(火)	池田工業高校 会場：松本工業高校	石川県
電子回路部門	令和6年7月30日(火)	飯田OIDE長姫高校 会場：南信工科短大	富山県
化学分析部門	令和6年6月22日(土)	長野工業高校	石川県
測量技術部門	令和6年8月1日(木)	長野工業高校	富山県
木材加工部門	令和6年8月2日(金)	池田工業高校	長野県
自動車系部門	なし		富山県
全国大会	令和6年11月9日(土)～10日(日)	東北ブロック(事務局 秋田工業)	
溶接コンクール	令和6年12月14日(土)	中野立志館高校	-

3 事業

事業	実施期日	会場	担当校
進路指導主事会	令和6年6月18日(火)	松本工業高校	松工
工業高校生学習合宿(KKG)	令和6年7月20・21日(土・日)	総セ	千曲
専門高校生英語合宿(SES)		総セ	立志
第1回活性化セミナー	令和6年7月21日(日)	総セ	長工
電験三種学習合宿	令和6年12月7・8日(土・日)	松本工業高校	長工

4 ロボットコンテスト関係

部 門	実施期日	主管高校	備 考
ロボコンイン信州	令和6年9月20日(金) ～ 9月21日(土)	岡谷工業高校	下諏訪町体育館
全国高校ロボットコンテスト	令和6年10月26日(土) ～ 10月27日(日)	栃木県	第34回全国産業教育フェア栃木大会
ジャパンマイコンカーラー 北信越大会	令和6年11月23日(土) ～ 11月24日(日)	新潟県中央工業高校	会場:新潟県中央工業高 講習会7/1・2 同会場
ジャパンマイコンカーラー 全国大会	令和7年1月11日(土) ～ 1月12日(日)	東海地区	岐阜県立 可児工業高校
ロボット相撲大会 北信越東海地区大会	令和6年9月29日(日)	富山工業高校	会場:富山工業高校
高校生ロボット相撲 全国大会	令和6年11月23日(土)		ビッグパレットふくしま
全日本ロボット相撲 全国大会	令和6年12月7日(土) ～ 12月8日(日)		両国国技館

5 全工協及びその他の会議等

会議名	日 時	会場等	備 考
第1回代表校長研究協議会	令和6年5月20日(月)	工業教育会館	理事・監事 代表校長
全工協第74回総会(春季)	令和6年5月21日(火)	日本工学院 蒲田校	
全工協 北信越工業校長会 研 究 協 議 会	令和6年8月7日(水) ～8日(木)	上越市	アートホテル上越
日本工業教育経営研究会 北 信 越 支 部 総 会	令和6年8月31日(土)	福井市	福井市地域交流プラ ザ アオッサ
全工協 秋季研究協議会	令和6年10月17日(木) ～18日(金)	三重県津市	ホテルグリーンパー ク津
工教研 全体研究協議会	令和6年11月19日(火)	総セ	事務局:長野工業
第2回代表校長研究協議会	令和7年1月31日(金)	工業教育会館	

令和6年度 長野県産業教育振興会 工業部会 一般会計 予算書

1 総括

収入予算額	853,900 円
支出予算額	853,900 円
差引残額	0 円

2 収入

(単位：円)

科目	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	比較 増減	備考
01 会費及び分担金	620,000	637,000	△ 17,000	学校割@5,000円×14校 生徒割 全日制@150円 (3620人) 定時制@ 50円 (140人)
02 交付金及び補助金	145,000	145,000	0	県校長会 45,000円 県産業教育振興会 100,000円
03 雑収入	50	84	△ 34	普通預金利子等
04 繰越金	88,850	367,316	△ 278,466	前年度繰越金
合計	853,900	1,149,400	△ 295,500	

3 支出

(単位：円)

科目	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	比較 増減	備考
01 運営費				
11 需用費				
11 消耗品費	500	500	0	事務消耗品
02 事業費	40,100	56,500	△ 16,400	
08 報償費				
08 報償費	9,600	10,000	△ 400	研修会講師謝金
09 旅費				
09 費用弁償	2,000	2,000	0	研修会講師旅費
11 需用費	500	6,500	△ 6,000	
01 印刷製本費	0	6,000	△ 6,000	
02 消耗品費	500	500	0	活性化セミナー資料等
12 役務費				
12 通信運搬費	3,000	13,000	△ 10,000	郵送料等
14 使用料				
14 会場使用料	25,000	25,000	0	定例会等会場費 @2,000円×10回 セミナー会場費 @5,000円×1回
03 助成費	655,000	900,000	△ 245,000	
01 ものづくり助成費				
19 大会助成費	350,000	595,000	△ 245,000	ものづくりコンテスト 1校@50,000円×7校 電気工事、旋盤作業、 測量技術、電子回路組立、 木材加工、化学分析、ロボコン
03 各種大会助成費				
19 助成費	305,000	305,000	0	北信越大会以上出場者助成
04 予備費				
01 予備費	158,300	192,400	△ 34,100	
合計	853,900	1,149,400	△ 295,500	

商業部会

【事務局】 長野県長野商業高等学校 TEL (026) 234-1265
〒380-0872 長野市妻科243 FAX (026) 234-0875

【役員】

・部会長 長野商業 高等学校 校長 有賀 浩

・副部会長

北信支会長 須坂創成 高等学校 校長 羽山 功
東信支会長 小諸商業 高等学校 校長 坂口 健之
南信支会長 諏訪実業 高等学校 校長 加藤 泰久
中信支会長 穂高商業 高等学校 校長 三宅 浩一

・評議員

中野立志館高等学校	校長	滝澤 崇	諏訪実業 高等学校	校長	加藤 泰久
	教諭	小松 大輔		教諭	服田 洋介
須坂創成 高等学校	校長	羽山 功	辰野 高等学校	校長	茶城 啓二
	教諭	柳沢 圭司		教諭	滝澤 知規
長野商業 高等学校	校長	有賀 浩	赤穂 高等学校	校長	服部 靖之
	教諭	阿部 公幸		教諭	河野 繁
松代 高等学校	校長	向井 健太郎	飯田OIDE長姫高等学校	校長	宮澤 直哉
	教諭	坂本 成久		教諭	原 真由美
上田千曲 高等学校	校長	大工原 裕之	蘇南 高等学校	校長	村松 義晴
	教諭	丸山 宏志		教諭	久保田 翔也
丸子修学館高等学校	校長	北島 敏宏	穂高商業 高等学校	校長	三宅 浩一
	教諭	中澤 深二		教諭	浅見 大輔
小諸商業 高等学校	校長	坂口 健之	松商学園 高等学校	校長	長野 雅弘
	教諭	宮原 明和		教諭	横山 満
			市立長野 高等学校	教諭	松 寛
			塩尻志学館高等学校	教諭	松田 健一

・常任委員

北信支会	須坂創成	高等学校	教諭	柳沢 圭司
	中野立志館	高等学校	教諭	小松 大輔
東信支会	丸子修学館	高等学校	教諭	中澤 深二
	小諸商業	高等学校	教諭	宮原 明和
南信支会	諏訪実業	高等学校	教諭	服田 洋介
	辰野	高等学校	教諭	滝澤 知規
中信支会	松商学園	高等学校	教諭	横山 満
	穂高商業	高等学校	教諭	浅見 大輔

・監事 松代 高等学校 校長 向井 健太郎
松代 高等学校 教諭 坂本 成久

・幹事 長野商業 高等学校 (長野県商業教育研究会事務局)
教頭 吉岡 和久
教諭 鷹野 直史 石坂 美幸 小林 俊文
高橋 幸久 山浦 修

令和5年度 長野県産業教育振興会商業部会 事業報告

月	日	曜	日	曜	事業内容	開催	場所
4	13	木			第1回商業校長会		長野商業高校
4	14	金			全商第1回ビジネス文書検定連絡会		オンライン
4	19	水			全商第1回簿記検定連絡会		総合教育センター
4	25	火			全商第1回商業経済検定・ビジネスコミュニケーション検定連絡会		オンライン
4	27	木			全商第1回ビジネス計算検定連絡会		オンライン
4	29	土			第11期 第4回マーケティング塾		松本大学
5	12	金			第1回商業教頭会		長野商業高校
5	14	日			全商校長会理事会・役員会		東京都
5	15	月	～16	火	全国商業高等学校長協会研究協議会・春季総会		東京都
5	19	金			県産業教育振興会理事会・春季総会		ホテル信濃路 発表: 西澤奈乃婦T(中野立志館)
5	19	金			全商第1回情報処理検定連絡会		総合教育センター
5	25	木			第2回商業校長会／第1回評議員会・検定委員会		長野商業高校
5	26	金			全商英語検定連絡会		オンライン
5	27	土			第11期 第5回マーケティング塾		松本大学
5	31	水			第1回県簿記検定試験総合研究委員会		長野商業高校
6	10	土			第23回長野県高等学校商業総合競技大会 ◆ビジネス計算競技【第70回】 ◆ワープロ競技【第34回】 ◆情報処理競技【第32回】 ◆簿記競技【第41回】		担当:小諸商業高校(東信支会) 総合教育センター
6	13	火			中信支会春季総会		穂高商業高校
6	18	日			第146回全商ビジネス計算実務検定試験		
6	19	月			北信支会春季総会		松代高校
6	19	月			東信支会春季総会		小諸商業高校
6	24	土			第40回長野県高等学校英語スピーチコンテスト ◆レシテーションの部 ◆スピーチの部		担当:辰野高校(南信支会) 総合教育センター
6	24	土			全国大会出場選手強化練習会(簿記)		穂高商業高校
6	25	日			第96回全商簿記実務検定試験		
6	29	木			校長マネジメント研修		総合教育センター
7	1	土			第11期 第6回マーケティング塾		松本大学
7	2	日			第70回全商ビジネス文書実務検定試験		
7	3	月			南信支会春季総会		諏訪実業高校
7	7	金	～8	土	第29回全商北信越地区高等学校ワープロ競技大会		石川県:小松市民センター
7	9	日			第12回全商ビジネスコミュニケーション検定試験		
7	13	木			全商ビジネス文書実務検定1級答案審査会		総合教育センター
7	15	土	～16	日	全国大会出場選手強化練習会(情報処理)		小諸商業高校
7	16	日			第39回全国高等学校簿記競技大会		東京都:日本大学法学部本館
7	21	金	～22	土	全国大会出場選手強化練習会(ワープロ)		飯田OIDE長姫高校
7	23	日			第35回全国高等学校情報処理競技大会		東京都:日本大学法学部本館
7	25	火	～27	木	商業教育講習会(情報スキルを伸ばす講義)		全商会館
7	25	火			第70回全国高等学校ビジネス計算競技大会		神奈川県:横浜武道館
7	26	水	～28	金	商業教育講習会(会計実務に関する講義)		WEB
7	28	金			商業教育講習会(Webアプリ制作入門)		WEB
7	28	金			商業小校長会		
7	29	土			第11期 第7回マーケティング塾		
7	31	月			第2回県簿記検定試験総合研究委員会		長野商業高校
7	31	月	～2	水	商業教育講習会(Webシステム開発入門)		WEB
7	31	月	～2	水	第71回全国商業教育研究大会		東京都: 東京ポートシティ竹芝ポートホール
8	2	水	～4	金	商業教育講習会(第59回実用英語セミナー)		全商会館
8	3	木			高度資格取得を目指す合同学習合宿(簿記) 講師:東京CPA会計学院		総合教育センター
8	3	木	～4	金	商業教育講習会(ビジネス経済に関する講義)		全商会館
8	3	木			第70回全国高等学校ワープロ競技大会		東京都: 産業貿易センター台東館 台東区民会館
8	7	月	～9	水	商業教育講習会(情報スキルを伸ばすと実習)		大阪ビジネスフロンティア高校
8	8	火	～10	木	第15回全国商業教育指導者研修会(教員対象)		全商会館
8	10	木			第11期 第8回マーケティング塾		
8	19	土			全国商業高等学校プログラミングコンテスト		

8	25	金	～27	日	第10回全国高等学校合同販売デパートゆいこつと	松本市:井上百貨店
8	29	火			第3回商業校長会	長野商業高校
9	5	火			第3回県簿記検定試験総合研究委員会	長野商業高校
9	7	木			高校校長研修	総合教育センター
9	10	日			第70回全商英語検定試験	
9	17	日			第40回全国商業高等学校英語スピーチコンテスト	東京都:国際連合大学
9	21	木			長野県簿記実務検定試験(3月31日までの任意の日)	
9	21	木	～22	金	全商北信越地区事務局代表者会議	富山県:高志会館 (担当:長野県)
9	24	日			第69回全商情報処理検定試験	
9	28	木	～29	金	全商北信越地区商業教育研究大会	石川県:文教会館
10	3	火			全国役員会	鹿児島県:城山ホテル鹿児島
10	3	火	～4	水	全国商業高等学校長協会研究協議会・秋季総会	鹿児島県:城山ホテル鹿児島
10	13	金			第4回商業校長会	
10	21	土			第11期 第9回マーケティング塾	松本大学
10	26	木	～27	金	全商北信越地区商業教育研究会理事連絡協議会	長野県:ホテル国際21
10	28	土	～29	日	第34回全国産業教育フェア 福井大会	福井県
11	3	金			第3回長野県高等学校商業競技会(新人戦) ◆ビジネス計算競技【第76回】◆ワープロ競技【第17回】 ◆簿記競技【第11回】 ◆情報処理競技【第10回】	担当:小諸商業高校(東信支会) 総合教育センター
11	10	金			県産業教育振興会理事会・秋季総会 【生徒発表・上田千曲(東信支会)】	
11	12	日			第147回全商ビジネス計算実務検定試験	
11	21	火			商業進路指導研究会	担当:穂高商業高校(会場松商 学園)
11	21	火	～22	水	第30回全国高等学校生徒商業研究発表大会 東京大会	東京都 :江戸川区総合文化センター
11	26	日			第71回全商ビジネス文書実務検定試験	
11	27	月			第5回商業校長会/第1回常任委員会	長野商業高校
11	30	木			北信支会秋季総会	須坂創成高校
12	2	土			第20回産業教育MIRAIフェア2023	総合教育センター
12	6	水			南信支会秋季総会	オンライン(担当:飯田OIDE長姫)
12	7	木			全商ビジネス文書実務検定1級答案審査会	総合教育センター
12	8	金			中信支会秋季総会	穂高商業高校
12	10	日			第15回全商財務諸表分析・財務会計・管理会計検定	
12	11	月			第2回商業教頭会	小諸商業高校
12	15	金			商業小校長会	長野商業高校
12	17	日			第71回全商英語検定試験 第13回全商ビジネスコミュニケーション検定	
12	18	月			東信支会秋季総会	小諸商業高校
1	4	木			商業小校長会	長野商業高校
1	6	土			第14回高校生国際交流事業各種競技大会優勝者交流会	東京ベイ舞浜ホテル
1	16	火			第6回商業校長会/第2回評議員会	長野商業高校
1	21	日			第70回全商情報処理検定試験	
1	23	火			第34回長野県高等学校プログラミングコンテスト審査会	小諸商業高校
1	28	日			第97回全商簿記実務検定試験	
2	3	土			全商協会理事会・臨時評議員会	全商会館
2	4	日			第38回全商商業経済検定試験	
2	8	木			第4回長野県高等学校生徒商業研究発表大会	担当:穂高商業(中信支会)
2	9	金	～10	土	第48回全商北信越地区高等学校ビジネス計算競技大会 第11回全商北信越地区高等学校簿記競技大会 第9回全商北信越地区高等学校情報処理競技大会	福井県:福井商工会議所
2	10	土			全国ビジネス計算教育研究協議会	WEB開催
2	10	土			全国ビジネス文書教育研究協議会	WEB開催
2	17	土			長野県商業教育研究協議会	担当:須坂創成高校(北信支会)
2	20	火			第7回商業校長会	長野商業高校
3	9	土			全国簿記教育研究協議会	WEB開催
3	9	土			全国商業経済教育研究協議会	WEB開催
3	10	日			全国英語教育研究協議会	WEB開催
3	10	日			全国情報処理教育研究協議会	WEB開催
3	18	月			会計監査・業務監査(県商研会計・県簿記会計)	松代高校
3	25	月			会計監査・業務監査(全商助成金会計・検定委員会会計)	長野商業高校

令和5年度決算報告

令和5年度 長野県産業教育振興会商業部会決算書

収入決算額	¥236,211
支出決算額	¥137,370
差引残額	¥98,841

科 目	予算額	決算額	増△・減	摘 要
前年度繰越金	101,431	101,431	0	
学校会費	34,780	34,780	0	@¥10×3,478名
本会補助金	100,000	100,000	0	
受取利息	0	0	0	
合計	236,211	236,211	0	

科 目	予算額	決算額	増△・減	摘 要
進路指導研究会補助	70,000	70,000	0	商業教育研究会会計へ
商業教育研究会補助	60,000	60,000	0	商業教育研究会会計へ
通信連絡費	2,000	0	2,000	
消耗品費	5,000	0	5,000	
振込手数料	7,000	7,370	△ 370	学校会費振込手数料
予備費	92,211	0	92,211	
合計	236,211	137,370	98,841	

令和6年度 長野県産業教育振興会商業部会 事業計画

月	日	曜	日	曜	事業内容	開催	場所
4	8	水			商業科主任会		長野商業高校商業高校
4	11	土			第1回商業校長会		長野商業高校
5	10	日			第1回商業教頭会		長野商業高校
5	19	火			全商校長会理事会・役員会		東京都
5	20	水			商業教育140周年記念式典		東京都
5	24	日			全商第1回ビジネス文書検定連絡会		オンライン会議
5	27	水			第2回商業校長会／第1回評議員会・検定委員会		長野商業高校
5	29	金			第1回県簿記検定試験総合研究委員会		長野商業高校
5	31	日			全商英語検定連絡会		オンライン会議
6	3	水	～4	木	全商北信越地区商業教育研究会校長会		石川県:ホテル金沢
6	8	月			第24回長野県高等学校商業総合競技大会 ◆ビジネス計算競技【第71回】 ◆ワープロ競技【第35回】 ◆情報処理競技【第33回】 ◆簿記競技【第42回】		担当:諏訪実業高校(南信支会) 総合教育センター
6	16	火			第148回全商ビジネス計算実務検定試験		
6	22	月			第41回長野県高等学校英語スピーチコンテスト ◆レインテーションの部 ◆スピーチの部		担当:松代高校(北信支会) 総合教育センター
6	23	火			第98回全商簿記実務検定試験		
6	27	土			校長マネジメント研修		総合教育センター
6	29	月			第1回デパートゆにっとならび学習会		松本大学予定
6	30	火			第72回全商ビジネス文書実務検定試験		
6					全商第1回情報処理検定連絡会		総合教育センター
6					全商第1回簿記検定連絡会		
6					全商第1回商業経済検定・ビジネスコミュニケーション検定連絡会		
6					全商第1回ビジネス計算検定連絡会		
6					各支会春季総会		
7	8	水			全商ビジネス文書実務検定1級答案審査会		総合教育センター
7	12	日	～13	月	第30回全商北信越地区高等学校ワープロ競技大会		福井県:越前市文化センター
7	14	火			第36回全国高等学校情報処理競技大会		千葉県:千葉商科大学
7	24	金			第40回全国高等学校簿記競技大会		千葉県:千葉商科大学
7	26	日			商業教育講習会(Webアプリ制作入門)		WEB
7	26	日			商業小校長会		
7	29	水	～30	木	商業教育講習会(ビジネス経済に関する)		全商会館
7	30	木			第71回全国高等学校ビジネス計算競技大会		神奈川県:横浜武道館
7	31	金	～2	木	第16回全国商業教育指導者研修会(教員対象)		全商会館
7					全国大会出場選手強化練習会(ワープロ)		
7					全国大会出場選手強化練習会(簿記・情報・ビジネス計算)		
7					第2回県簿記検定試験総合研究委員会	下旬	長野商業高校
7					第2回デパートゆにっとならび学習会		松本大学予定
8	1	土			第71回全国高等学校ワープロ競技大会		東京都: 産業貿易センター台東館 台東区民会館
8	5	水	～7	金	商業教育講習会(情報スキルを伸ばす講義と実習)		大阪ビジネスフロンティア高等学校
8	5	水	～7	金	商業教育講習会(会計に関する講義と実習)		WEB
8	6	木	～8	土	商業教育講習会(Webシステム開発入門)		全商会館
8	7	金	～9	日	第72回全国商業教育研究大会石川大会		石川県: 石川県文教会館・金沢商工会議所会館)
8	23	日	～25	火	第11回全国高等学校合同販売デパートゆにっとならび		松本市:井上百貨店
8	30	日			第3回商業校長会		長野商業高校
8					高度資格取得を目指す合同学習合宿(簿記) 講師:東京CPA会計学院		
8					高度資格取得を目指す合同学習合宿(情報) 講師:立志舎		
8					全国商業高等学校プログラミングコンテスト	下旬	
8					第3回県簿記検定試験総合研究委員会	下旬	長野商業高校
8					第3回デパートゆにっとならび学習会		松本大学予定
9					長野県簿記実務検定試験(3月31日までの任意の日)		
9	6	日			高校校長研修		総合教育センター
9	8	火			第72回全商英語検定試験		
9	15	火			第41回全国商業高等学校英語スピーチコンテスト		東京都:全商会館
9	22	火			第71回全商情報処理検定試験		

9	26	土	～27	日	全商北信越地区事務局代表者会議		富山県:高志会館 (担当:富山県)
10	3	土			全国役員会		
10	3	土	～4	日	全国商業高等学校長協会研究協議会・秋季総会		
10	8	木			第4回商業校長会		中信
10	24	土	～25	日	全商北信越地区商業教育研究会理事連絡協議会		富山県:高志会館 (担当:富山県)
10	26	月	～27	火	第34回産業教育フェア栃木大会		展示出品担当(東信支会)
11	2	月			第4回長野県高等学校商業競技会(新人戦) ◆ビジネス計算競技【第77回】◆ワープロ競技【第18回】 ◆簿記競技【第12回】◆情報処理競技【第11回】		担当:諏訪実業高校(南信支会) 総合教育センター
11	8	日			県産業教育振興会理事会・秋季総会 【生徒発表・(南信支会)】		担当:南信
11	10	火			第149回全商ビジネス計算実務検定試験		
11	20	金	～21	土	第31回全国高等学校生徒商業研究発表大会 釧路大会		北海道 :コーチャンフォー釧路文化ホール
11	24	火			第73回全商ビジネス文書実務検定試験		
11	25	水			第5回商業校長会／第1回常任委員会		長野商業高校
11					簿記指導者講習会		総合教育センター
11					商業進路指導研究会		担当:東信
12	2	水			全商ビジネス文書実務検定1級答案審査会		総合教育センター
12	6	日			第2回商業教頭会		南信
12	8	火			第16回全商財務諸表分析・財務会計・管理会計検定		
12	14	月			第22回産業教育MIRAIフェア2024		総合教育センター
12	15	火			第73回全商英語検定試験 第14回全商ビジネスコミュニケーション検定		
12	16	水			商業小校長会		長野商業高校
12					海外商業教育事情視察		
12					各支会秋季総会		
12					高校生国際交流事業	中旬	行先:未定
1	6	水			商業小校長会		長野商業高校
1	17	日			第6回商業校長会／第2回評議員会		長野商業高校
1	19	火			第72回全商情報処理検定試験		
1	21	木			第34回長野県高等学校プログラミングコンテスト審査会		小諸商業高校
1	26	火			第99回全商簿記実務検定試験		
2	1	月			全商協会理事会・臨時評議員会		全商会館
2	2	火			第39回全商商業経済検定試験		
2	6	土			第5回長野県高等学校生徒商業研究発表大会		担当:東信支会
2	7	日	～8	月	第49回全商北信越地区高等学校ビジネス計算競技大会 第12回全商北信越地区高等学校簿記競技大会 第10回全商北信越地区高等学校情報処理競技大会		新潟県:分散開催
2	8	月			全国ビジネス計算教育研究協議会		WEB開催
2	8	月			全国ビジネス文書教育研究協議会		WEB開催
2	15	月			長野県商業教育研究協議会		中信支会
2	25	木			第7回商業校長会		長野商業高校
3	8	月			全国商業経済教育研究協議会		WEB開催
3	8	月			全国情報処理教育研究協議会		WEB開催
3	9	火			全国簿記教育研究協議会		WEB開催
3	9	火			全国英語教育研究協議会		WEB開催
3	17	水			会計監査・業務監査(県商研会計・県簿記会計)		松代高校
3	24	水			会計監査・業務監査(全商助成金会計・検定委員会会計)		長野商業高校

令和6年度予算

1. 令和6年度 長野県産業教育振興会商業部会予算書

(1) 概況	収入予算額	¥231,171
	支出予算額	¥231,171
	差引残額	¥0

(2) 収入

科目	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	増減	令和5年度 決算額	摘要
前年度繰越金	98,841	101,431	△ 2,590	101,431	
学校会費	32,330	34,780	△ 2,450	34,780	@¥10×3,233名
本会補助金	100,000	100,000	0	100,000	
受取利息	0	0	0	0	
合計	231,171	236,211	△ 5,040	236,211	

(3) 支出

科目	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	増減	令和5年度 決算額	摘要
進路指導研究会補助	70,000	70,000	0	70,000	商業教育研究会会計へ
商業教育研究会補助	60,000	60,000	0	60,000	商業教育研究会会計へ
通信連絡費	2,000	2,000	0	0	
消耗品費	5,000	5,000	0	0	
振込手数料	7,000	7,000	0	7,370	学校会費振込手数料
予備費	87,171	92,211	△ 5,040	0	
合計	231,171	236,211	△ 5,040	137,370	

家庭部会

[事務局] 〒387-8502 千曲市大字屋代 2104
長野県屋代南高等学校
電話 026-272-2800
FAX 026-261-3451

北信地区幹事 屋代南高等学校 井上 貴子
東信地区幹事 上田千曲高等学校 佐々木佳子
南信地区幹事 諏訪実業高等学校 有賀 弘子
中信地区幹事 松本第一高等学校 中沢 茜
事務局 屋代南高等学校 柿崎 史恵

[役員]

部会長 屋代南高等学校 竹内 宏枝
副部会長 諏訪実業高等学校 加藤 泰久
監事 上田千曲高等学校 大工原裕之

” 漆間 淳子

令和5年度産振家庭部会事業報告

6月 第1回 代表者会 文書連絡

8月7日(月)

於) 上田千曲高校

総会 10:00~11:00

- (1) 令和4年度事業報告
- (2) 令和4年度決算報告および監査報告
- (3) 令和5年度事業計画
- (4) 令和5年度予算
- (5) 研究協議
 - ・研修について
 - ・研究集録について
 - ・各校の様子・情報交換
- (6) 会費納入について
- (7) 当番校の順番について

研修 11:30~13:30 郷土の特産をいかした食文化を味わう

「豆 café enjyu」にて発酵食について研修

講師 王鷲 美穂さん(おうち料理研究家)

見学 13:30~15:00 「KAITA エ PITAPH」(カイトエピタフ)

2020年開館。旧信濃デッサン館。

画家村山槐多をはじめ、若くして戦争で亡くなった画家の作品を展示。

10月28日(土) 29日(日) さんフェア福井2023 展示発表(当番校 諏訪実業高校)

11月10日(金) 生徒研究発表(当番校 上田千曲高校)

「発酵食の研究と地域連携」

実践報告

2月 第2回役員および代表者会

- (1) 令和5年度事業報告、会計中間報告
- (2) 令和5年度の報告・反省および次年度への要望
- (3) 研究協議

研究集録 3月発行および配布

- ・次年度の役員について
- ・次年度の生徒発表について

(4)研究集録について

(5)授業教材の紹介「スマートショルダー」

3月 引継ぎ 屋代南高校へ

令和5年度 産振家庭部会 会計決算報告

1. 総括

収入総額	317,040 円
支出総額	244,406 円
差引残高	72,634 円

2. 収入

(単位：円)

科 目	5年度予算額 (a)	収入額 (b)	増減 (b)-(a)	備考
会費	0	0	0	8000円*6校 今年度なし
本会からの助成金	80,000	80,000	0	
前年度繰越金	237,038	237,038	0	
雑収入	0	2	2	利息
合計	317,038	317,040	△ 2	

3. 支出

(単位：円)

科 目	5年度予算額 (a)	支出額 (b)	増減 (a)-(b)	備考
事務費	5,000	530	4,470	郵送代
役員及び総会費	3,000	0	3,000	会議費
研修費	50,000	61,136	△ 11,136	講師謝礼・材料費
生徒研究発表補助	20,000	19,940	60	上田千曲高校
産業フェア発表補助	7,000	0	7,000	本会より補助 (30,580円)
研究集録	150,000	162,800	△ 12,800	2年に一度発行
予備費	82,038		82,038	
合計	317,038	244,406	72,632	

令和6年度 産振家庭部会事業計画

6月 27日(木) 16:00~17:00 第1回代表者会及び総会 於)屋代南高校

- (1) 令和5年度事業報告
- (2) 令和5年度決算報告および監査報告
- (3) 令和6年度事業計画
- (4) 令和6年度予算
- (5) 研究協議

・研修について ・研究集録について ・各校の様子・情報交換

- (6) 会費納入について
- (7) 当番校の順番について

11月 8日(金) 生徒研究発表 (当番校 諏訪実業 高校)

2月

於) 屋代南高校

第2回役員および代表者会、研修会

- (1) 令和6年度事業報告、会計中間報告
- (2) 令和6年度の報告・反省および次年度への要望
- (3) 研究協議
 - ・ 次年度の役員について
 - ・ 次年度の生徒発表について
- (4) 研修 (予定)

令和6年度 産振家庭部会予算

収入予算額	200,634 円
支出予算額	200,634 円
差引残高	0 円

1. 収入

(単位：円)

科 目	6年度予算額 (a)	5年度予算額 (b)	増減 (a)-(b)	備考
会費	48,000	0	48,000	8000円*6校
本会からの助成金	80,000	80,000	0	
前年度繰越金	72,634	237,033	△ 164,399	
雑収入	0	0	0	
合計	200,634	317,033	△ 116,399	

2. 支出

(単位：円)

科 目	6年度予算額 (a)	5年度予算額 (b)	増減 (a)-(b)	備考
事務費	5,000	5,000	0	切手代、郵送代
役員及び総会費	3,000	3,000	0	会議費
研修費	50,000	50,000	0	講師謝礼・材料費
生徒研究発表補助	20,000	20,000	0	諏訪実業高校
産業フェア発表補助	0	7,000	△ 7,000	
研究集録	50,000	150,000	△ 100,000	令和7年度発行
予備費	72,634	82,038	△ 9,404	
合計	200,634	317,038	-116,404	

令和6年度 長野県産業教育振興会学校会員名簿

No.	学 校 名	郵便番号	所 在 地	校長名	電話・FAX番号
1	下高井農林	389-2301	下高井郡木島平村大字穂高2975	藤田洋子	0269 82-3115 FAX 82-1813
2	中野立志館	383-8567	中野市三好町2-1-53	滝澤崇	0269 22-2141 FAX 24-1251
3	須坂創成	382-0097	須坂市須坂1616	羽山功	026 245-0103 FAX 251-2350
4	長野商業	380-0872	長野市妻科243	有賀浩	026 234-1265 FAX 234-0875
5	長野工業	380-0948	長野市差出南3-9-1	清水史明	026 227-8555 FAX 291-6250
6	更級農業	388-8007	長野市篠ノ井布施高田200	武藤穰	026 292-0037 FAX 292-9998
7	松代	381-1232	長野市松代町西条4065	向井健太郎	026 278-2044 FAX 261-2120
8	屋代南	387-8502	千曲市屋代2104	竹内宏枝	026 272-2800 FAX 261-3451
9	上田千曲	386-8585	上田市中之条626	大工原裕之	0268 22-7070 FAX 23-5370
10	丸子修学館	386-0405	上田市中丸子810-2	北島敏宏	0268 42-2827 FAX 41-1050
11	小諸商業	384-0028	小諸市田町3-1-1	坂口健之	0267 22-0103 FAX 25-3785
12	佐久平総合技術	385-0022	佐久市岩村田991	上原一善	0267 67-4010 FAX 66-1452
13	富士見	399-0211	諏訪郡富士見町富士見3330	桑原善晃	0266 62-2282 FAX 61-1001
14	諏訪実業	392-0007	諏訪市清水3-3663-3	加藤泰久	0266 52-0359 FAX 57-2430
15	岡谷工業	394-0004	岡谷市神明町2-10-3	弓削俊宏	0266 22-2847 FAX 21-1005
16	辰野	399-0428	上伊那郡辰野町伊那富3644-2	茶城啓二	0266 41-0770 FAX 44-1001
17	箕輪進修	399-4601	上伊那郡箕輪町中箕輪13238	棚田美穂	0265 79-2140 FAX 70-1305
18	上伊那農業	399-4594	上伊那郡南箕輪村9110	小池真理子	0265 72-5281 FAX 76-8942
19	赤穂	399-4117	駒ヶ根市赤穂11041-4	服部靖之	0265 82-3221 FAX 81-1251
20	駒ヶ根工業	399-4117	駒ヶ根市赤穂14-2	福澤竜彦	0265 82-5251 FAX 81-1253
21	飯田OIDE長姫	395-0804	飯田市鼎名古熊2535-2	宮澤直哉	0265 22-7117 FAX 53-4995
22	下伊那農業	395-0804	飯田市鼎名古熊2366-4	垂澤和憲	0265 22-5550 FAX 53-0339
23	蘇南	399-5301	木曾郡南木曾町読書2937-45	村松義晴	0264 57-2063 FAX 57-1009
24	木曾青峰	397-8571	木曾郡木曾町福島1827-2	西林昭隆	0264 22-2119 FAX 21-1056
25	塩尻志学館	399-0703	塩尻市広丘高出4-4	堀内雅司	0263 52-0015 FAX 51-1310
26	松本工業	390-8525	松本市筑摩4-11-1	野本裕之	0263 25-1184 FAX 27-6170

No.	学 校 名	郵便番号	所 在 地	校長名	電話・FAX番号
27	南 安 曇 農 業	399-8205	安曇野市豊科4537	北 原 邦 俊	0263 72-2139 FAX 71-1150
28	穂 高 商 業	399-8303	安曇野市穂高6839	三 宅 浩 一	0263 82-2162 FAX 81-1066
29	池 田 工 業	399-8601	北安曇郡池田町池田2524	武 居 正 憲	0261 62-3124 FAX 61-1018
30	松 商 学 園	390-8515	松本市県3-6-1	長 野 雅 弘	0263 33-1210 FAX 33-1213
31	松 本 第 一	390-0303	松本市浅間温泉1-4-17	塩 野 英 雄	0263 46-0555 FAX 46-7270
32	エ ク セ ラ ン	390-0221	松本市里山辺4202	西 沢 宏	0263 32-3701 FAX 35-9080

長野県産業教育振興会会員名簿

令和6年11月1日現在

〔第1支会関係〕117社

(長野市91社)

長野市(株)R&Cながの青果

- 〃 亜細亜印刷(株)
- 〃 (株)アスペック
- 〃 (株)アップル運輸長野営業所
- 〃 (株)アルファ・サリダ
- 〃 イシダ事務機(株)
- 〃 (株)岩野商会
- 〃 (株)ウエキ伝導機
- 〃 岡谷酸素(株)長野営業所
- 〃 (株)おびなた
- 〃 (株)おらが園
- 〃 (株)カクイチ
- 〃 カシヨ(株)
- 〃 カシヨ商事(株)
- 〃 金澤工業(株)
- 〃 協栄電気興業(株)
- 〃 グリーン長野農業協同組合
- 〃 小諸倉庫(株)直営ホリニューカノ
- 〃 (株)コヤマ
- 〃 (有)サイナミ
- 〃 (株)サン環境計画
- 〃 (株)塩沢本店
- 〃 信濃毎日新聞社
- 〃 (株)シューマート
- 〃 昭和電機産業(株)
- 〃 (株)シンエイ・ハイテック
- 〃 (株)信越車体
- 〃 信越定期自動車(株)
- 〃 信越理研(株)
- 〃 信教印刷(株)
- 〃 新光電気工業(株)
- 〃 新日本警備保障(株)
- 〃 末広商事(株)
- 〃 セムジャスティック上信越(株)長野営業所
- 〃 セム上信越(株)長野統轄支社
- 〃 セコムテクノ上信越(株)
- 〃 善光寺白馬電鉄(株)
- 〃 (株)戦略デザインラボ
- 〃 (株)大松建設
- 〃 (株)タカチホ
- 〃 (有)たかの写真館
- 〃 (株)竹村製作所

長野市田尻木材(株)しあわせや

- 〃 中外印刷(株)
- 〃 (一財)中部電気保安協会長野支店
- 〃 (株)テクネット
- 〃 (株)テレビ信州
- 〃 (株)電算
- 〃 東京法令出版(株)
- 〃 (株)トーエネック長野支店
- 〃 (株)TOSYS
- 〃 (株)富屋
- 〃 トライアン(株)
- 〃 (株)中嶋製作所
- 〃 長野愛知電機(株)
- 〃 長野運送(株)
- 〃 (社)長野県経営者協会
- 〃 長野県中小企業家同友会
- 〃 長野県中小企業団体中央会
- 〃 長野商工会議所
- 〃 長野信用金庫
- 〃 (株)長野ダイハツモータース
- 〃 (株)ながの東急百貨店
- 〃 ながの農業協同組合
- 〃 長野日野自動車(株)
- 〃 (株)長野フロー
- 〃 仁科工業(株)
- 〃 日産部品長野販売(株)
- 〃 (株)八十二銀行
- 〃 (株)羽生田鉄工所
- 〃 (株)ビー・クス
- 〃 不二越機械工業(株)
- 〃 (株)北信帆布
- 〃 ほっとパル(株)
- 〃 (株)前田製作所
- 〃 松澤工業(株)
- 〃 (株)松代観光企画
- 〃 (株)松代ホンダ
- 〃 (株)マツハシ冷熱
- 〃 (株)マナテック
- 〃 マルチ・ロジスティクス・サービス(株)
- 〃 (株)マルオカ
- 〃 マルコメ(株)
- 〃 (株)丸水長野県水
- 〃 (株)みずずコーポレーション
- 〃 宮澤木材産業(株)
- 〃 明和印刷(株)
- 〃 (株)八幡屋儀五郎

長野市(株)萬屋商店

- 〃 (株)ラポーザ
- 〃 (株)綿半ホームエイド

(須坂市・上高井郡10社)

須坂市オリオン機械(株)

- 〃 興和ゴム工業(株)
- 〃 (株)信東産業
- 〃 (株)鈴木
- 〃 スミサカ電機(株)
- 〃 (株)大福食品工業
- 〃 (株)ニッター
- 〃 マツナガ建設(株)
- 〃 (株)Euro Japan Avantage

上高井郡アズザック(株)

(中野市4社)

中野市(株)武田

- 〃 中野市農業協同組合
- 〃 中野土建(株)
- 〃 中野プラスチック工業(株)

(飯山市1社)

飯山市長野FCLコンポーネント(株)

(千曲市・埴科郡8社)

千曲市(株)アルプス ウェイ

- 〃 エムケー精工(株)
- 〃 長野電子工業(株)
- 〃 フレックスジャパン(株)
- 〃 丸善食品工業(株)

埴科郡(株)栗林製作所

- 〃 KYB(株)
- 〃 (株)竹内製作所

(北佐久郡1社)

北佐久郡(株)カネト

(県外2社)

東京都(株)ライセンスアカデミー
〃 (株)オカムラ

会員校8校

下高井農林高等学校
中野立志館高等学校
須坂創成高等学校
長野商業高等学校
長野工業高等学校
更級農業高等学校
松代高等学校
屋代南高等学校

【第2支会関係】83社

(小諸地区)19社

小諸市浅間エンジニアリング(株)
〃 小諸商工会議所
〃 三映電子工業(株)
〃 信州味噌(株)
〃 (株)ツルヤ
〃 OKIネクステック(株)
〃 (有)中松井製作所
〃 日清エー・エス・ビー機械(株)
〃 (株)八十二銀行小諸支店
〃 (株)山浦管工
〃 ヤマト化工(株)
〃 (株)ユウワ

御代田町(株)くるまや
〃 シチズンマシナリー(株)
〃 マルニ工業(有)
〃 ミネベアミツミ(株)軽井沢工場
立科町イッシン工業(株)
〃 月産業(有)
軽井沢町(株)SK花企画

(長野地区)1社

長野市長野県中小企業家同友会

(上小地区)35社

上田市(株)アルカディア
〃 (株)ANX
〃 (株)石原産業
〃 (株)上田ケーブルビジョン
〃 上田市商工会
〃 上田信用金庫
〃 上田プラスチック(株)
〃 カネテック(株)
〃 コムパックシステム(株)
〃 山洋電気(株)上田事業所
〃 渋沢電設(株)
〃 (株)城南製作所
〃 信越電線(株)
〃 信州ハム(株)
〃 千曲建設工業(株)
〃 (有)東郷堂
〃 (株)長野銀行上田支店
〃 (株)八十二銀行上田支店
〃 日置電機(株)
〃 松山(株)
〃 丸子工業振興会
〃 丸子十日会
〃 丸子ライオンズクラブ
〃 丸子ロータリークラブ
〃 ルート設計(株)

東御市(株)アヅマ
〃 I PDロジスティックス(株)
〃 オリエクス(株)雷電工場
〃 コトヒラ工業(株)
〃 (株)ミマキエンジニアリング
〃 ミマキ電子部品(株)

坂城町(株)栗林製作所
〃 KYB-YS(株)
〃 (有)長野エーシーエス
〃 日精樹脂工業(株)

(佐久地区)28社

佐久市Phase One Japan(株)
〃 TDK(株)浅間テクノ工場
〃 臼田経理専門学校
〃 (株)エンプラ
〃 小林建設工業(株)
〃 佐久浅間農業協同組合
〃 佐久総合病院
〃 (株)佐々木工業
〃 (株)シナノ
〃 (株)ジムマネジメント
〃 シャッターセンター(株)
〃 信州消毒(株)
〃 浅南工業(株)
〃 双信電機(株)
〃 ソーマ・T・K(株)
〃 (株)高見沢サイバネティックス
〃 武重本家酒造(株)
〃 千曲バス(株)
〃 (株)東京マイクロ
〃 (有)ナカカツ
〃 中川電気工業(株)
〃 長野吉田工業(株)
〃 日精電機(株)
〃 (株)パスカル
〃 (株)丸信製作所
〃 柳沢電設工業(株)
〃 山喜ソーイング(株)信州工場
〃 (株)吉田製作所

会員校4校

上田千曲高等学校
丸子修学館高等学校
小諸商業高等学校
佐久平総合技術高等学校

〔第3支会関係〕 264社

(諏訪地区) 67社

岡谷市TPR(株)長野工場

- // (株)エグロ
- // (株)岡谷組
- // 岡谷酸素(株)
- // 岡谷商工会議所
- // (株)カネジョウ
- // 興和工業(株)
- // (株)小松プレシジョン
- // 水道建設(株)
- // (株)スワコー
- // (株)スワコアッセンブリー
- // 諏訪信用金庫
- // (株)ダイヤ精機製作所
- // (株)豊島屋
- // (株)八十二銀行岡谷支店
- // (株)原田精工
- // (有)丸高製作所
- // (株)丸眞製作所
- // マルヤス機械(株)
- // ミクナスファイン

エンジニアリング(株)

- // 山岸建設(株)
- // (株)大和製作所
- // 山二発條(株)

諏訪市エルシーブイ(株)

- // (株)国興
- // 信州諏訪農業協同組合
- // 諏訪商工会議所
- // スワテック建設(株)
- // セイコーエプソン(株)
- // (有)高橋製作所
- // (株)電管エンジニアリング
- // (株)八十二銀行諏訪支店
- // 浜税務会計事務所
- // (株)ホテル紅や

茅野市(株)アイン

- // (株)キッツ茅野工場
- // (株)キッツマイクロフィルター
- // (株)キッツメタルワークス
- // シントク(株)
- // 高島産業(株)
- // 茅野商工会議所
- // (株)ディスコ長野事業所
- // 東洋精機工業(株)
- // 長野精工(株)
- // 南信電気工業(株)
- // (株)ニチワ工業
- // 野村ユニソン(株)
- // (株)八十二銀行茅野支店
- // ファナックパートロニクス(株)
- // 宮坂ゴム(株)
- // (株)みやま
- // 八ヶ岳乳業(株)

下諏訪町WashiON(株)

- // 入一通信工業(株)
- // 下諏訪商工会議所
- // 大和電機工業(株)

富士見町(株)エンドウ

- // カゴメ(株)富士見工場
- // ゴコー電工(株)
- // (株)スター精機
- // 住友電工オプティコンティア(株)
- // (株)八十二銀行富士見支店
- // (株)富士精機製作所
- // 富士見高原医療福祉センター
- // 富士見町商工会
- // (株)メック

原村 原村商工会

(上伊那地区) 122社

辰野町(株)IHI回転機械エンジニアリング

辰野事業所

- // (株)IHI
- // エアロマニュファクチャリング
- // JA上伊那辰野支所
- // 旭精工(株)
- // 井桁屋書店
- // 笠原正稔税理士事務所
- // 共和堂新聞店
- // (株)コニカミノルタサプライズ

辰野工場

- // (株)三進精機
- // 辰野光学(株)
- // 辰野製パン工場
- // たつのパークホテル
- // 辰野町商工会
- // (株)平井星光堂さくら工場
- // 米玉堂食品(株)
- // ユニバース光学工業(株)
- // (株)吉江プロパン

箕輪町アルプス中央信用金庫箕輪支店

- // JA上伊那箕輪町支所
- // KOA(株)
- // NTN(株)長野製作所
- // 赤羽鉄工(株)
- // 旭千代田工業(株)
- // 旭松食品(株)伊那工場
- // (有)井口モータース増田屋店
- // キョウデン(株)
- // 興進製作所(株)
- // (株)テセック
- // ナカムラマジック(株)
- // (有)南信熱錬工業
- // (有)根橋製作所
- // (株)八十二銀行箕輪支店
- // 富士工業(株)
- // プラトーン(株)
- // (株)マコメ研究所
- // (株)マツシマ
- // 箕輪建設工業(株)
- // みのわテック(株)

南箕輪村大明化学工業(株)

- // (株)マシンエンジニアリング
- // (株)堀建設

岡谷市(株)エグロ

伊那市アルプス中央信用金庫

- // (株)五十鈴
- // (有)伊那科学器械店
- // 伊那商工会議所
- // 伊那食品工業(株)
- // 伊那燃料(株)
- // 伊那バス(株)
- // (株)イナリサーチ
- // (株)小椋
- // 上伊那農業協同組合
- // (株)キッツ伊那工場
- // サン工業(株)
- // 三洋グラビア(株)
- // 伸和コントロールズ(株)
- 長野事業所
- // 西武建工(株)
- // (株)竹腰工業所
- // 都築木材(株)
- // 東武トップツアーズ(株)伊那支店
- // (株)南信化成
- // (株)ニシザワ
- // ニッパツフレックス(株)
- // 日本濾過器(株)伊那工場
- // (株)八十二銀行伊那支店
- // (有)文正堂
- // ルビコン(株)

駒ヶ根市アイエイエム電子(株)

- // 石田建設(株)
- // (株)伊勢喜
- // (株)ウラノ商工
- // 小澤建設(株)
- // 上伊那農業協同組合
- 駒ヶ根支所
- // (株)川岸商会
- // 気賀沢税理士事務所
- // (株)北澤電機製作所
- // 窪田建設(株)
- // (株)倉田工務店
- // (株)コガネイ駒ヶ根事業所
- // 駒ヶ根自動車産業(株)
- // 駒ヶ根商工会議所
- // (株)駒ヶ根電化
- // 坂本電機(株)
- // (株)塩澤製作所
- // (株)第一物産
- // (名)田中製パン所

駒ヶ根市塚田理研工業(株)

- // 帝国通信工業(株)赤穂工場
- // 天竜精機(株)
- // (株)トーワ
- // トーハツマリー(株)
- // (株)長野銀行駒ヶ根支店
- // ナパック(株)
- // ニデックドライブテクノロジー(株)
- 駒ヶ根工場
- // 日本シャフト(株)駒ヶ根工場
- // (有)日本バイオリン研究所
- // (株)ハーモニックウインベル
- // (株)ハヤシ
- // 林エンジニアリング(株)
- // ヒラサワ機工(株)
- // (株)丸滝
- // (有)森文具店
- // (株)ヤマウラ
- // (株)ヨウホク
- // (株)リボール

飯島町飯島町商工会

- // NTKセラミック(株)
- // (株)ティーアイシー
- // (株)ナンシン
- // (株)南信精機製作所
- // (株)マルヤス長野
- // (株)芳和精機

中川村中川村商工会

- // 豊信合成(株)

宮田村タカノ(株)

- // (株)ティービーエム
- // 日本発条(株)伊那工場
- // (有)初崎製作所
- // (株)マスタ
- // (株)ミヤタ
- // 宮田村商工会
- // 横河マニュファクチャリング(株)
- 駒ヶ根事業所

(飯伊地区) 75社

飯田市TDKエレクトロニクスファクトリーズ(株)飯田工場

- // (株)NE X A S
- // 旭松食品(株)
- // アジア電子工業(株)
- // 新井電気工事(株)
- // (株)飯田自動車学校
- // 飯田商工会議所
- // 飯田信用金庫
- // 飯田帝通(株)
- // 飯田米穀(株)
- // (株)飯田ボイラー
- // 伊賀良建設(株)
- // いちよし証券(株)飯田支店
- // エヌティーツール(株)飯田工場
- // (株)オリエントトラベル
- // 勝間田建設(株)
- // 喜久水酒造(株)
- // (有)北原土木
- // 木下建設(株)
- // (有)キング堂
- // (株)キンポーメルテック
- // 神稲建設(株)
- // (有)小作商会
- // 小林製袋産業(株)
- // (株)伍福園
- // コンテックナガイ(株)
- // (株)三六組
- // 山京インテック(株)
- (株)島津デバイス製造(株)飯田事業所
- // (株)ジョイフル・テン
- // シルクホテル 中田製絲(株)
- // 信南交通(株)
- // (株)正興ペイント工業
- // (株)セイコーアドバンス飯田支店
- // 多摩川マイクロテック(株)
- // 天竜丸澤(株)
- // (株)戸田屋
- // (株)トマツ本店
- // 東陽興業(株)
- // 長野日野自動車(株)飯田支店
- // (株)中村
- // 夏目光学(株)
- // 南信三菱自動車販売(株)

〔第4支会関係〕 281社

飯田市(株)八十二銀行飯田支店

- 〃 (株)原鉄
- 〃 (株)平田商会
- 〃 (株)富士電機
- 〃 マルマン(株)
- 〃 みなみ信州農業協同組合
- 〃 宮下製氷冷蔵(株)
- 〃 明和工業(株)
- 〃 龍共印刷(株)
- 〃 輸入石油(株)
- 〃 吉川建設(株)
- 〃 ヨシザワ印刷(株)

長野市(株)平安堂

松川町(株)コシブ精密長野工場

- 〃 NSKマイクロプレジジョン(株)

高森町飯田精密(株)

- 〃 (株)乾光精機製作所
- 〃 (株)協和精工
- 〃 三洋工具(株)長野事業所
- 〃 (株)長野自動車センター飯田支店

阿智村KOA(株)七久里の杜

- 〃 化成工業(株)
- 〃 (有)ホテル恵山
- 〃 南信州菓子工房(株)
- 〃 盟和産業(株)長野工場

下条村リンクステックYGA(株)

喬木村(株)アジマ自動車学校

- 〃 飯田精機(株)
- 〃 (株)はやし

豊丘村共栄ダンボール(株)

- 〃 クロダ精機(株)
- 〃 天恵製菓(株)

会員校10校

- 富士見高等学校
- 諏訪実業高等学校
- 岡谷工業高等学校
- 辰野高等学校
- 箕輪進修高等学校
- 上伊那農業高等学校
- 赤穂高等学校
- 駒ヶ根工業高等学校
- 飯田OIDE長姫高等学校
- 下伊那農業高等学校

(蘇南支部) 32名

- 末松博幸
- 楯 富夫
- 野村 淳
- 小幡忠実
- 松瀬孝一
- 志水五郎
- 小原悦治
- 志水孝夫
- 青木隆之
- 磯村正義
- 長尾 彬
- 古瀬 満
- 中島節朗
- 永友義郎
- 鈴木為良
- 田中淳司
- 楯 盛親
- 田口久夫
- 松瀬博敏
- 南木曾発条(株)
- (有)平田管業店
- (株)八十二銀行南木曾支店
- 岐阜信用金庫坂下支店
- (有)土生都組
- (有)志泉設備
- (有)中島工業
- (有)丸信工機
- 田口土木(有)
- J A木曾南部支所
- 小倉建築設計事務所
- (有)南木曾クレーン
- 蘇南高等学校

- マスダ工芸
- (有)板野工芸
- (有)オオハタスポーツ
- 大林工業(株)
- おんたけ交通(株)
- 木曾路の宿いわや
- (株)加藤組
- (株)木曾管業
- 木曾精機(株)
- 木曾農業協同組合
- (株)くるまや本店
- 桜井牛乳店
- (株)西峯建設
- NTP南信(株)木曾店
- (株)つたや本店
- 木曾福島金融団
- 長野県建設業協会木曾支部
- 原内科医院 原 恒男
- 眞岡薬局 眞岡俊行
- 古畑一夫
- 松岡新聞店
- (株)木曾駒ミクロ
- (株)森本建設
- (有)やま路書店
- (有)山下工務店
- 由井機械(株)
- MTS松本ツアーサービス(株)
- (有)芳香堂
- 喜しろう
- 田中屋 林祐彦
- 高沢モータース(株)
- (株)正沢林業
- 上松町長
- 木曾化工(株)
- 木曾官材市売協同組合
- 上松電子(株)
- 木曾木材工業協同組合
- (有)国光工業上松出張所
- 山一建設(株)
- 向陽電気商会(株)
- のむら木材(株) 野村 弘
- 木曾漆器工業協同組合
- (株)本山漆器店
- (株)山加荻村漆器店

(木曾支部) 71名

- 木曾町長
- 千村 稔 (同窓会長)
- ちゃんこ辰乃屋
- アルプス物産(株)

木祖村長
奥原医院
木曾土建工業(株)
マルオカ工業(株)
(株)湯川酒造店
日野製菓(株)
(株)井口建材
木曾駒高原観光開発(株)
木曾森林組合
昭和産業(株)木曾生コン工場
(有)澤口建設
(株)エビサワ
(有)出口建設
王滝村長
(有)エイチ・アイ・エフ
(有)やまか
(株)霧しな
ライトライフ松本
上松プレス(株)
(有)櫻井設備
(株)中善酒造店
御菓子司 田口
木曾青峰高等学校

(塩筑支部) 34名

三全精工(株)
(株)八十二銀行広丘支店
(株)長野銀行塩尻支店
松本信用金庫塩尻支店
(株)アルプス
中信興業(株)
長野森紙業(株)塩尻事業所
長野県信用組合塩尻支店
(株)サンコー
セイコーエプソン(株)広丘事業所
塩尻商工会議所
カンリウ工業(株)
(株)総合印刷
諏訪倉庫(株)塩尻支店
(株)林農園
(株)井筒ワイン
洗馬農業協同組合
(株)東陽
信州吉野電機(株)
(株)ユニコン

美勢商事(株)
DOWAパワーデバイス(株)
長野県労働金庫塩尻支店
(株)トライアン相互
清沢土建(株)
(有)木下商店
(株)チンタイバンク
(有)アオイ工業
赤羽工機(有)
(有)イトウプリント
甲信工業(株)
東京都市大学塩尻高等学校
田川高等学校
塩尻志学館高等学校

(松筑支部) 66名

電算印刷(株)
サンリン(株)
藤森秀一
社会医療法人財団慈泉会相澤病院
赤羽産業(株)
アステック信州(株)
(株)井上
税理士法人上野会計事務所
(株)オカノ
(株)カタセ
(株)上條器械店
カンロ(株)松本工場
キッセイ薬品工業(株)
三協電気工業(株)
高山理化精機(株)
東洋計器(株)
ハシバテクノス(株)
トピーファスナー工業(株)
長野トヨタ自動車(株)松本店
(株)長野銀行
フジゲン(株)
松本ガス(株)
松本事業(株)
松本商工会議所
松本信用金庫
松本鉄工所(株)
リニア電気工事(株)
(株)ショウケン

松本シェル石油(株)
(株)長野菅公学生服
中部電力パワーグリッド(株)松本支社
(株)ナカツタヤ
(株)テヅカ
昭和電機産業(株)松本支店
大沢電機(株)松本営業所
(有)信州防災
(株)デンセン松本支店
(株)信越報知
富士コムテック(株)
(株)アーキディアック
北野建設(株)松本支店
(一財)中部電気保安協会 松本営業所
長野県信用組合 城東支店
(株)トーエネック 松本営業所
岡野薬品(株)
甲信商事(株)
桜田電気工業(株) 松本支店
(株)信越ワキタ 松本営業所
(株)マナテック松本支店
アクサ生命保険(株)松本支社
(有)村山工業
(株)守谷商会 松本支店
(株)栄建
梓川高等学校
松本県ヶ丘高等学校
松本美須ヶ丘高等学校
松本深志高等学校
松本蟻ヶ崎高等学校
松本筑摩高等学校
松本工業高等学校
明科高等学校
松商学園高等学校
松本国際高等学校
松本第一高等学校
エクセラシオン高等学校
信濃むつみ高等学校

(豊科支部) 18名

あづみ農業協同組合
豊科フィルム(株)
豊科総合開発(株)
長野県信用組合安曇野支店
日本電熱(株)
日本フェンオール(株)長野工場
(有)大気堂
横山建設(株)
(株)アズミエンジニア安曇野支店
(株)長野銀行豊科支店
(株)マル井
(株)まるたか
(株)南安精工
(株)ハーモニック・ドライブ・システムズ
ゴールドパック(株)あづみ野工場
豊科高等学校
南安曇農業高等学校
他一社

(穂高支部) 23名

(株)穂高自動車学校
(株)GSユアサ安曇野
(有)かねなか金物店
穂高神社
(有)降旗書店
(有)まるえい
(有)丸山菓子舗
(株)穂高製作所
医療法人仁雄会 穂高病院
(株)小宮山製菓
(株)武井組
(有)あだち
(株)長野銀行穂高支店
長野県信用組合穂高支店
(株)八十二銀行穂高支店
松本信用金庫穂高支店
ウエルシア薬局(株)
あづみ農業協同組合
東日本旅客鉄道(株)穂高駅
(株)サン工機
安曇野市商工会 穂高支所
あづみ野テレビ(株)
穂高商業高等学校

(大北支部) 37名

(株)公認大町自動車教習所
(株)相模組
長野県建設業協会大北支部
(株)傳刀組
(株)島崎組
(株)峯村組
福浦建設(株)
北陽建設(株)
富士電機パワーセミコンダクタ(株)
日特工業(株)
大町市温泉開発(株)
立山プリンスホテル
(有)大塚精工
北アルプス医療センターあづみ病院
(株)八十二銀行池田支店
黒田精工(株)長野工場
赤田工業(株)
矢崎新聞店
(株)小山組
大北農業協同組合
(株)荻窪金型製作所
(株)サン工機
中部日本電子(株)
(株)シーケイテック
富士電機メーター(株)
(有)アサハラ
(株)つばくろ電機
(株)デンソーエアークール
(株)近藤紡績所大町工場
池田町社会福祉協議会
大雪溪酒造(株)
ニチコン製箔(株)大町工場
(株)レジトン
ニチコン大野(株)長野工場
大町岳陽高等学校
白馬高等学校
池田工業高等学校

長野県産業教育振興会会則

第1条 本会は、長野県産業教育振興会という。

第2条 本会の事務所は常任理事長校におく。

第3条 本会は、財団法人産業教育振興中央会と連携し、本県産業教育の振興を図り、産業の発展に資することを目的とする。

第4条 本会の目的を達成するため、概ね下記の事業を行う。

- (1) 産業界関係者と産業教育関係者との懇談協議会の開催
- (2) 講演会、講習会の開催
- (3) 研究の委託助成
- (4) 産業並びに産業教育の視察、調査研究及び資料の収集
- (5) 産業又は産業教育功労者の表彰
- (6) 産業又は産業教育に関する諮問答申又は意見の提出
- (7) その他本会の目的達成に必要な事項

第5条 本会は下記の者をもって組織する。

- (1) 産業界及び産業教育に関する諸団体
- (2) 産業教育に関する学校並びにその関係者
- (3) 長野県教育委員会
- (4) その他本会の趣旨に賛同する者

第6条 本会に下記の役職員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 常任理事 1名
- (4) 理事 若干名
- (5) 評議員 16名以内
- (6) 監事 2名
- (7) 幹事 若干名

第7条 会長、副会長及び常任理事は、理事の互選で選出し総会の承認を受けるものとする。

- 2 理事は、評議員会で選任する。
- 3 評議員は、部会及び支会等から推薦し会長がこれを委嘱する。
- 4 監事は、評議員会が選任する。
- 5 幹事は、会長が委嘱する。

第8条 前条の理事及び監事の選任、評議員の推薦方法については、別に定める。

第9条 本会に名誉会長及び顧問を置くことができる。

- 2 名誉会長は、評議員会の決議によりこれを推薦する。
- 3 顧問は、評議員会の決議を経て会長が委嘱する。

第10条 会長は、本会を統括し、本会を代表する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときは、その職務を代理する。
- 3 常任理事は、会務の処理を統括する。
- 4 理事は、理事会を組織し、会務を掌理する。
- 5 評議員は、評議員会を組織し、必要な事項を審議する。

6 監事は、財務及び業務を監査する。

7 幹事は、会長及び常任理事の命を受け、会務を処理する。

第11条 役員は任期は2年とする。ただし、官公職により役員に選任又は委嘱された者が、その職を失ったときは離職したものとする。

2 補欠の役員は前任者の残任期間とする。

3 役員は再選することができる。

第12条 会議は、総会、理事会及び評議員会とし、毎年1回以上会長が召集する。

2 会議に付議する事項は、次のとおりとする。

- (1) 事業計画及び事業報告
- (2) 予算及び決算
- (3) 会則及び諸規定の制定又は改廃
- (4) その他会長が必要と認めた事項

第13条 本会に下記の部会を置く。

- (1) 農業部会
- (2) 工業部会
- (3) 商業部会
- (4) 家庭部会

2 部会に関し必要な事項は、別に定める。

第14条 本会に下記の支会を置く。

- (1) 第一支会（長野市、須坂市、中野市、飯山市、千曲市、埴科郡、上高井郡、下高井郡、上水内郡、下水内郡）
- (2) 第二支会（上田市、小諸市、佐久市、東御市、南佐久郡、北佐久郡、小県郡）
- (3) 第三支会（岡谷市、諏訪市、飯田市、伊那市、駒ヶ根市、茅野市、上伊那郡、下伊那郡、諏訪郡）
- (4) 第四支会（松本市、大町市、塩尻市、安曇野市、木曾郡、東筑摩郡、北安曇郡）

2 支会に関し必要な事項は、別に定める。

第15条 本会の経費は、会費、寄付金及びその他の収入をもって充てる。

第16条 会費は、団体会費、学校会費とし、会費の額は理事会にて定め、年度内の指定する期日までに納付するものとする。

第18条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

附則

- 1 この会則実施に当たり第7条の規定にかかわらず、会長及び副会長は理事会の決議で選出するものとする。
- 2 この会則は昭和27年5月9日から施行する。

改正経過

- ・ 昭和50年12月15日改正
- ・ 昭和60年11月29日改正
- ・ 平成14年11月29日改正
- ・ 平成17年 5月30日改正
- ・ 平成18年 4月 1日改正（市町村合併表示）
- ・ 平成26年 5月23日改正（基金解散）

長野県産業教育振興会会則細則

平成 14 年 5 月 30 日

第 1 条 この細則は、長野県産業教育振興会会則第 16 条の規定に基づき、支会等が本会へ納入する会費について定める。

第 2 条 会費納入にかかる会員の区分は、次のとおりとする。

- (1) 団体会費納入者とは、支会及び長野県教育委員会とする。
- (2) 学校会費納入者とは、学校会員とする。

第 3 条 団体会費は、次のとおりとする。

- (1) 支会が本会へ納入する会費は、支会割費 300,000 円に支会の 1 会員当たり 100 円を加えた額とする。
なお、支会の会員とは、長野県産業教育振興会の会報に掲載する会員名簿の会員とする。
- (2) 長野県教育委員会の会費は、年額 80,000 円とする。

2 学校会費は、次のとおりとする。

単位：円

	大規模校	小規模校
中央会 通常会費	13,000	10,000
中央会刊行物	1,200	1,200
県産振学校会費	3,000	3,000
産振対象生徒数（一人当たり）		
全日制	35	35
定時制	25	25

(注)小規模校…全定併置校は全日 3・定時 4 学級以下、全日単独校は 3 学級以下、定時単独校は 4 学級以下の学校

第 4 条 会費は、本会の発行する請求書により、指定する期日までに納付するものとする。

2 支会の会員数は、前年度末会員数とする。

附則

1 この細則は、平成 14 年 4 月 1 日から施行する。

附則

1 この細則は、平成 22 年 6 月 1 日から施行する。

2 第 3 条第 2 項に定める学校会費表中の中央会 産業予算確保対策費は削除する。

附則

1 この細則は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

長野県産業教育振興会役員選任等について（会則第 8 条関係）

1 理事の選任は、次のとおりとする。

- (1) 各支会から 1 名
- (2) 財団法人長野県産業教育振興基金から 1 名（支会選出と併任可）
- (3) 長野県教育委員会から 1 名
- (4) 学校会員から評議員会が選出した者 1 名
- (5) 理事会が必要と認めた場合、会員から評議員会が選出した者若干名

2 評議員の推薦は、次のとおりとする。

- (1) 各支会から 2 名
- (2) 各部会から 1 名
- (3) 長野県教育委員会から 2 名
- (4) 長野県総合教育センターから 1 名

3 監事の選任は、次の各号により任期毎に交代してする。欠員が生じた場合の後任の選任は、当該部会からする。

- (1) 農業部会及び商業部会から各 1 名
- (2) 工業部会及び家庭部会から各 1 名

この定めは、平成 17 年 4 月 1 日から施行する。

ごかしきん
御下賜金記念産業教育功労者表彰規程

公益財団法人産業教育振興中央会

産業教育功労者の表彰を受けられる資格は、次のいずれかに該当する者とする。

- 1 産業教育に関する学校に在職中(在職経験のある場合を含む。)の教職員のうち、産業教育に顕著な功労があり、退職時に、毎年度末現在で規定勤続年数満30年以上かつ年齢満60歳以上である者。

産業教育に関する学校とは、国・公・私立の専門高校(専門学科を置く高等学校を含む)等とし、勤続年数の算定は、産業教育に関する専門学科の教職経歴は、勤続年数の10分の10、普通科のみを置く高等学校の教職経歴または産業教育に直接関係のない一般行政の事務経歴は、勤続年数の10分の5とする。

なお、勤続年数が10分の5の場合、月数に端数が出るときは、月の15日以上は繰り上げ、15日未満は切り捨てるものとする。

- 2 「1」に該当する者以外の者で、産業教育の振興に特に顕著な功労のある者。

ごかしきん
御下賜金産業教育功労者表彰に関する細則

- 1 国・公・私立の専門高校等の教職員とは、校長、副校長、教頭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師等であること。
- 2 国・公・私立の専門高校、専門学科を置く高等学校の勤続年数は、これを通算すること。この場合、専門学科に関連する企業、研究機関等の勤続年数については、これを通算することができる。
- 3 専門高校等の専門教科「家庭」「情報」を担当していた者が、勤続年数の3分の1程度、普通高校で「家庭」「情報」を担当した場合の勤続年数の算定は10分の10とすることができる。
- 4 退職した者が再任した場合は、その前後の勤続年数はこれを通算すること。
- 5 休職については、その理由を具体的に記入し、その期間は勤続及び在職年数から除くこと。
- 6 非常勤講師歴については、経歴欄に記入すること。勤続年数は「0」と記入する。
(審査の際考慮することがある)
- 7 推薦上の留意事項
(1) 各都道府県産業教育振興会長は、教育委員会と協議の上、被推薦者を厳選して推薦すること。

- (2) 推薦に当たっては、定められた様式に従い、推薦回答文書(様式1)に被推薦者一覧(様式2)と推薦調書(様式3)を添付するとともに、推薦調書の功績欄の記載内容は具体的かつ正確に記述すること。
- (3) 表彰規程1の「顕著な功労のある者」とは、単なる永年勤続者ではなく、例えば、全国的、全県的な産業教育の振興充実に著しい業績があると認められる者及び産業教育の特定分野の実践活動に著しい功績を有すると認められる者とする。
- (4) 表彰規程2の「1」に該当する者以外の者で、産業教育の振興に特に顕著な功労のある者とは、
ア. 勤続満30年には僅かに不足するが、表彰規程1と同様の功労があると認められる教職員。
イ. 表彰規程1と同様の功労があると認められる教職員で、すでに何らかの理由により退職している者。
ウ. 産業教育に係わる教育行政、企業、産業教育機関の設立者、管理者、民間篤志家等の産業教育振興充実に寄与したと認められる者とする。この場合には、功労の具体的な理由を記入した、推薦書と略歴書を提出すること。

8 被推薦者一覧作成上の留意事項

- (1) 記載は推薦項目(表彰規程1、2)ごとに、国立、県立、市立、私立の別、農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉、総合学科(産業教育の科目を設定する高等学校)等の順とする。
- (2) 「学校名」欄には、学校名の他にカッコ書きで、専門学科(農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉)、総合学科の区分を記載する。

9 推薦調書記載上の留意事項

- (1) 任免の欄に勤務した学校を記載する場合には、
- ①普通科、専門学科(農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉)、総合学科の区分を明らかにすること。
 - ②職名については正確に記載すること。
 - ③統廃合、校名変更等は正確に記載すること。
- (2) 功績については、正確かつできるかぎり詳細に記載すること。
次に掲げる事項については、在職時の担当、役職等を明記して、簡明かつ具体的に箇条書きで記載する。
- ・教育組織、教育システム、教育課程、教育方法等に関する貢献。
 - ・生徒指導に関する貢献。
 - ・専門教科における教育内容の改善向上等にかかわる調査、研究活動に関する貢献。
(テーマ、発表年月、発表場所(研究会、雑誌名等)、当該研究調査の意義等。)
 - ・校内管理運営上の貢献。
 - ・校外における各種校長会、研究会、部会、県産業教育振興会等における活動状況や地域における公開講座、技術指導等に関する貢献。

長野県産業教育功労者表彰要綱

長野県産業教育振興会

1 趣旨

本県の産業教育に長く従事し、その功労が特に顕著な者、および本県の産業教育の振興に特に功績があった者を表彰して、その功に報いると共に全县に紹介して本県の産業教育振の振興に寄与することを目的とする。

2 推薦条件

- (1) 産業教育に原則として28年以上従事し特に功労のあった者。
 - (ア) 産業教育関係の高等学校の職員で、年度末退職予定の者または退職して1年以内の現存者であること。
 - (イ) 公の罰を受けたことのない者であること。
 - (ウ) 勤続年数の算定は下記による。
 - 1 かつて産業教育に関する高等学校以外の長野県内の学校の職員であった年数は2分の1に計算する。ただし、産業教育に関する教科を担当した者についての年数は通算する。
 - 2 かつて長野県外の産業教育に関する高等学校の職員であった年数は通算する。
 - 3 かつて長野県の産業教育に関する行政事務または教育指導担当者であった年数は通算する。
 - 4 兼務の場合は2分の1に計算する。
 - 5 年数計算は正規の履歴書の記載に依ること。
- (2) 本会及び各支会の事務局校の事務長、事務長補佐として、本会の事業進展に功績のあった者。
- (3) 産業界の本会会員で事業の進展に特に功績のあった者。
- (4) その他本県産業教育の振興に関し特に寄与の著しい者

3 推薦方法

学校長（場合によっては所属長）または支会長は功績調書（様式1または2）および履歴書（正規の履歴書より必要事項のみ抜粋した写し）を添付して推薦する。

4 表彰者の決定

部会長および私学代表校長による選考委員会の選考により決定する。

5 表彰者の方法

表彰状を贈る。

◇ 昭和61年11月1日（一部改正）より実施する。

令和5年5月19日（一部改正）より実施する。

.....

(注) 関係書類提出期日 毎年9月20日までとする(厳守)

編集後記

昨年度から長野県産業教育振興会では、春季総会、秋季大会をコロナ前の参集型による開催に戻して実施して参りました。今年度からは秋季大会の会場をホクト文化ホールに移し、より多くの会員の皆様に、生徒たちが学校で取り組んでいる研究成果をご覧いただけるようにいたしました。今年度は初めての会場での実施でもあり、事務局として至らない点が多くありましたことをこの誌面をお借りしてお詫びいたします。秋季大会での生徒研究発表はいずれもレベルが高く、内容も濃いものでした。次年度に向けて、会員の皆様だけでなく、広く、より多くの方々に生徒たちの取り組みを知っていただくために、今年度の反省も踏まえ、報道機関等との連携も考えていきたいと思えます。

さて、「特別生徒研究助成」の研究報告書については、令和4年度分から冊子から Web 掲載に変更となりました。令和6年度からは、春季総会でご承認いただきましたように、この会報も冊子から Web 掲載に変更となりました。物価高騰により経費削減を考える中、より多くの人に本会の活動、取り組みを知っていただく機会として捉え変更を行いました。ご覧いただき、ご意見がございましたら事務局までお寄せいただくようお願いいたします。

最後に、会員の皆様におかれましては、今後とも産業教育の充実、発展に向けて、なお一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。また、会報72号の編集にあたり、業務多忙のところ原稿を作成し、お寄せいただきました皆様ならびに各支会、各部会の事務局の皆様は厚く御礼を申し上げます。

(会誌編集委員)

令和7年2月3日 発行 【非売品】

長野市差出南3-9-1

長野工業高等学校内

編集権

発行人 長野県産業教育振興会

